

平成 26 年度 決算に係る

定期監査調書

平成 27 年 8 月

東部農林事務所



## 目 次

1 前年度指摘事項等に対する措置等	2
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	2
3 組織及び業務調べ	2
4 職員の定員、現員調べ	3
5 役付職員の調べ	3
6 主な事業に関する調べ	4
7 収入証紙取扱額調べ	14
8 収入事務処理状況調べ	14
9 収入未済額調べ	17
10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	18
11 不納欠損額調べ	18
12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18
13 工事請負費調べ	18
14 財産に関する調べ	19
15 財産の貸付及び使用許可調べ	24
16 借受不動産明細調べ	24
17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	24
18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	24
19 寄附物件の受納状況調べ	24
20 備品の処分状況調べ	25
21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	25
22 事業別予算執行状況調べ	
農業振興課	27
鳥取農業改良普及所	36
地域整備課	44

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

(平成27年4月1日現在)

局（所）名	課 名	担当（班）名	課の主な所掌事務
東部農林事務所	農業振興課	生産流通担当 経営支援担当	<ul style="list-style-type: none"><li>・所内の総合調整に関すること</li><li>・地域農林水産業振興対策に関すること</li><li>・農業生産及び経営合理化対策に関すること</li><li>・農地関係等の調整に関すること</li><li>・畜産振興対策及び経営支援に関すること</li></ul>
	鳥取農業改良普及所	総合支援班 作物班 野菜・花き班 果樹班 畜産班 生活班	<ul style="list-style-type: none"><li>・農業者に対する農業技術・経営、農村生活の改善に関する普及指導、情報の提供、相談に関すること</li></ul>
	地域整備課	管理担当 湖山池周辺農地用水対策担当 総合整備担当 技術指導担当	<ul style="list-style-type: none"><li>・土地改良事業、土地改良区に関すること</li><li>・湖山池周辺の農業用水に関する調査、関係機関との調整に関すること</li><li>・土地改良事業に係る調査に関すること</li><li>・農地、農業用施設の災害復旧に関すること</li><li>・農業水利の調整に関すること</li></ul>

#### 4 職員の定員、現員調べ

(平成27年4月1日現在)

区分 種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該 年 度	26.4.1 現 在	当該 年 度	26.4.1 現 在	当該 年 度	26.4.1 現 在	当該 年 度	26.4.1 現 在	
定 員	4	4	36	36	0	0	40	40	
現 員	( ) 4	( ) 5	(1) 38	(1) 36	( ) 0	( ) 0	(1) 42	(1) 41	・技術職員定数外(育休)
過不足(△)	0	1	2	0	0	0	2	1	・技術職員1名 宮城県災害派遣
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	3	4	0	1	0	0	4	5	・事務3名

#### 5 役付職員の調べ

(平成27年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
所長	山根 健介	年 4	
副所長兼農業振興課長	加藤 裕利	1 4	
課長補佐	津村 真二	4 4	
課長補佐	坂東 悟		4
課長補佐	井上 穎文	2 4	
鳥取農業改良普及所長	片山 純一	2 4	
次長	中村 薫	2 4	5年4ヶ月
普及主幹	山下 泰之		4
普及主幹	渡邊 恵子	1 4	
普及主幹	大井 善臣	4 4	
普及主幹	橋本 久雄		4
普及主幹	永田 佳子		4 5年4ヶ月
普及主幹	森本 秀浩	1 4	
普及主幹	石河 利彦	4 4	8年4ヶ月
地域整備課長	三島 洋		4
参事	島崎 俊宏	1 4	
課長補佐	山本 勇次	3 4	
課長補佐	前田 功	2 4	
課長補佐	山崎 恭生	3 4	宮城県災害派遣
課長補佐	下田 文彦	2 4	
課長補佐	日野 浩二	2 4	
課長補佐	木下 隆広		4

## 6 主な事業に関する調べ

事 業 名	概 要																									
みんなでやらいや農業支援事業	<b>ア 目的及び事業の実施状況</b> <b>(ア) 目的</b> 意欲ある農業者等が作成した生産規模拡大、低コスト化等に係る計画（プラン）を認定し、プランの実現に必要な支援を行うことにより、元気な農業者等を育成する。また、市町や農協等が地域農業の生産拡大や担い手育成などのプラン策定に要する経費を支援するとともに、プランの実現に向けた取り組みを支援することで、地域農業の振興と活性化を図る。																									
○がんばる農家プラン事業 ○がんばる地域プラン事業																										
【農業振興課】																										
決算見込額 6,348千円 (財源内訳) 一般財源 6,348千円	<b>(イ) 事業の実施状況</b> <b>【がんばる農家プラン事業】</b> ・ 支援事業の実施（新規2件、継続2件） ・ 総事業費 19,043,130円 県補助金額 6,347,709円 ※平成24～26年度のプラン認定数：5件 平成16～23年度に実施したチャレンジプラン支援事業を含めると76件																									
○将来ビジョン I 新時代への扉をひらく (4) 食のみやこ鳥取県	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H16～23年度</th><th>H24年度</th><th>H25年度</th><th>H26年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>71件</td><td>3件</td><td>0件</td><td>2件</td></tr> </tbody> </table>	H16～23年度	H24年度	H25年度	H26年度	71件	3件	0件	2件																	
H16～23年度	H24年度	H25年度	H26年度																							
71件	3件	0件	2件																							
○政策項目 II 産業未来、雇用創造 (3) 「食のみやこ鳥取県」の推進	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分 (開始年度)</th><th>実施主体</th><th>対象作物</th><th>プラン名</th><th>26年度支援事業概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続 (H24)</td><td>(農) ファームなかいいち</td><td>水稻 白ねぎ</td><td>地域と地域の農業を守るために</td><td>自脱型コンバイン (3条)</td></tr> <tr> <td>継続 (H24)</td><td>(農) 小田みなみ</td><td>水稻</td><td>地域農業の担い手としての夢のある営農体制作り</td><td>34psトラクター、米保冷庫、農機具倉庫</td></tr> <tr> <td>新規 (H26)</td><td>個人</td><td>水稻</td><td>地域と共に・農地を守る米づくりプラン</td><td>乗用田植機(5条)、自動選別計量機、リフトアップ、コンベア</td></tr> <tr> <td>新規 (H26)</td><td>鳥取こけ農場LLP</td><td>こけ</td><td>今こそ、こけ栽培！新規事業参入～俺たちの農業経営改善プラン～</td><td>育苗箱、防草シート、不織布、ハウスパッカ一、ハイゴケ種</td></tr> </tbody> </table>	区分 (開始年度)	実施主体	対象作物	プラン名	26年度支援事業概要	継続 (H24)	(農) ファームなかいいち	水稻 白ねぎ	地域と地域の農業を守るために	自脱型コンバイン (3条)	継続 (H24)	(農) 小田みなみ	水稻	地域農業の担い手としての夢のある営農体制作り	34psトラクター、米保冷庫、農機具倉庫	新規 (H26)	個人	水稻	地域と共に・農地を守る米づくりプラン	乗用田植機(5条)、自動選別計量機、リフトアップ、コンベア	新規 (H26)	鳥取こけ農場LLP	こけ	今こそ、こけ栽培！新規事業参入～俺たちの農業経営改善プラン～	育苗箱、防草シート、不織布、ハウスパッカ一、ハイゴケ種
区分 (開始年度)	実施主体	対象作物	プラン名	26年度支援事業概要																						
継続 (H24)	(農) ファームなかいいち	水稻 白ねぎ	地域と地域の農業を守るために	自脱型コンバイン (3条)																						
継続 (H24)	(農) 小田みなみ	水稻	地域農業の担い手としての夢のある営農体制作り	34psトラクター、米保冷庫、農機具倉庫																						
新規 (H26)	個人	水稻	地域と共に・農地を守る米づくりプラン	乗用田植機(5条)、自動選別計量機、リフトアップ、コンベア																						
新規 (H26)	鳥取こけ農場LLP	こけ	今こそ、こけ栽培！新規事業参入～俺たちの農業経営改善プラン～	育苗箱、防草シート、不織布、ハウスパッカ一、ハイゴケ種																						

事業名	概要		
	<b>【がんばる地域プラン事業】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援事業の実施（継続2件）</li> <li>・総事業費 17,120,476円</li> <li>県補助金額 6,114,895円（とっとり農業戦略課が予算執行）</li> </ul>		
	実施主体	プラン名	プランの概要
	鳥取市	未来につなぐ鹿野町農業振興プラン（H24年度策定）	<p>【目標】H24→H29年度 生姜の生産振興 面積0.9ha→3ha (H26実績1.2ha)</p> <p>・そばの再興 面積30ha→60ha (H26実績32ha)</p> <p>・獣肉の生産販売促進他</p>
	JJA鳥取いなば	いなば白ねぎ倍増プラン（H25年度策定）	<p>【目標】H25→H30年度 ・白ねぎの振興 面積 42ha→80ha (H26実績48ha) 戸数 281戸→400戸 (H26実績266戸) 出荷量 602t→1420t (H26実績688t)</p>

**イ 平成26年度実施に当たり改善等に取り組んだ点**

**【がんばる農家プラン事業】**

プランに取り組む生産者を拡大すべく、普及所とも連携し生産者の掘り起こしとプラン作成時の支援を行った。

**【がんばる地域プラン事業】**

白ねぎ倍増プランは1市4町にまたがる広域プランであることから、各市町の負担割合等の関係調整が円滑に実施されるよう、適時協議をする場を設けるなどの支援を行った。

**ウ 成 果**

**【がんばる農家プラン事業】**

本年度は新規にプラン認定した2件を含め、4件のプランに対する支援を行った。その結果、施設や作業機械の導入による条件整備が進み、経営の拡大、収益の向上など目標に向けた活動が広がっている。また、従前にはない新たな価値の創造が期待できる「コケ」に注目したプランも動き出している。

**【がんばる地域プラン事業】**

平成26年度は「白ねぎ倍増プラン」が本格的に動き出した。平成26年度の栽培戸数は266戸と目標（300戸）を下回ったものの、1戸あたりの作付面積の拡大により栽培面積は48haと目標（47ha）を達成できた。

事業名	概要																
<p>とっとり発！6次産業化総合支援事業</p> <p>○農家が取り組む6次産業化推進事業</p> <p>【農業振興課】</p> <p>決算見込額 6,110千円 (財源内訳)</p> <p>一般財源 6,110千円</p> <p>○将来ビジョン I 新時代への扉をひらく (4) 食のみやこ鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来、雇用創造 (3) 「食のみやこ鳥取県」の推進</p>	<p>「未来につなぐ鹿野町農業振興プラン」では、平成26年度に生姜の新規生産者が4戸、10aあたり収量が1.95tと前年比で倍増するなどの実績が得られた。栽培面積は1.2haと前年比30%の増加となっているが平成29年度目標値3haに対して半分以下であり、引き続きの取組強化が求められている。そばに関して収量が約30kg/10aと低い（目標40kg/10a）などの課題が確認された。この対応として、耐倒伏性が強く収量性が高い新たな品種（とよむすめ）への転換等を計画している。</p> <p><b>工 課 題</b></p> <p>＜課題と対応策＞</p> <p><b>【がんばる農家プラン事業】</b></p> <p>これまでに地域の中核的農家の多くはプラン事業活用をしており、2回目の取組要望もあるが、初回のプラン目標に達していないなどの理由から、近年、プラン取組が低調である（H25年度から目標達成が条件）。今後とも市町、普及所とともに協力し、取組み啓発と目標達成等適切な事業執行を支援する。</p> <p><b>【がんばる地域プラン事業】</b></p> <p>現在進行している2つのプランにおいて、H26時点の目標を下回っている取組があるので、市町やJAと対応策を検討し、定期的に進捗状況を確認しながら目標達成に向けた取組強化を支援する。</p> <p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <p>農林漁業者自らが、加工・製造、流通・販売までを主体的に取り組む6次産業化や、農林漁業と商工業等が連携して商品開発等に取り組む農商工連携を進め、経営にあった多様な6次産業化により農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援事業の実施（新規1件、継続2件）</li> <li>・ 総事業費 18,330,650円</li> <li>県補助金額 6,109,878円</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分 (開始年度)</th><th>実施主体</th><th>プラン内容</th><th>26年度支援事業概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続 (H24)</td><td>(株) さとに医食 同源</td><td>低グルテリン米を営農に取り込み農・医連携による「低グルテリン米の里づくり」を目指したジゲおこしプラン</td><td>水稻播種機、自走式マニアスプレッダー、バイオハウス他</td></tr> <tr> <td>継続 (H25)</td><td>トウリーアンドノーフ(株)</td><td>有機農産物を活用した地域おこしプラン</td><td>パイプハウス、サツマイモ自動洗浄機他</td></tr> <tr> <td>新規 (H26)</td><td>(株) テラファー マ</td><td>6次産業化に向けた鳥取県産二十世紀梨ゼリー工場新設による県内生産および販売プラン</td><td>ゼリー製造設備</td></tr> </tbody> </table>	区分 (開始年度)	実施主体	プラン内容	26年度支援事業概要	継続 (H24)	(株) さとに医食 同源	低グルテリン米を営農に取り込み農・医連携による「低グルテリン米の里づくり」を目指したジゲおこしプラン	水稻播種機、自走式マニアスプレッダー、バイオハウス他	継続 (H25)	トウリーアンドノーフ(株)	有機農産物を活用した地域おこしプラン	パイプハウス、サツマイモ自動洗浄機他	新規 (H26)	(株) テラファー マ	6次産業化に向けた鳥取県産二十世紀梨ゼリー工場新設による県内生産および販売プラン	ゼリー製造設備
区分 (開始年度)	実施主体	プラン内容	26年度支援事業概要														
継続 (H24)	(株) さとに医食 同源	低グルテリン米を営農に取り込み農・医連携による「低グルテリン米の里づくり」を目指したジゲおこしプラン	水稻播種機、自走式マニアスプレッダー、バイオハウス他														
継続 (H25)	トウリーアンドノーフ(株)	有機農産物を活用した地域おこしプラン	パイプハウス、サツマイモ自動洗浄機他														
新規 (H26)	(株) テラファー マ	6次産業化に向けた鳥取県産二十世紀梨ゼリー工場新設による県内生産および販売プラン	ゼリー製造設備														

事業名	概要
	<p><b>イ 平成26年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</b>      繼続プランについて、現状の点検と時流に適合した将来像を普及所等を含め協議を行うなど、プランの目標達成に向けた支援を行った。その過程で平成26年度は両継続プラン実施者からプラン変更の申請があり、審査会での意見に基づきプラン変更の調整等についてアドバイスした。</p> <p><b>ウ 成 果</b>      (株) テラファーマは「とっとりなしお」ブランドを持ち、主力商品である県産二十世紀梨を原料としたゼリーを百貨店等において年間3万個近く売り上げているが、需要が多く生産が追いついていない状況である。事業開始前、ゼリー加工を県外業者に委託していたが、本事業により県内に自らが手がける加工施設を設けることで特産品開発による地域の活性化を図っている。      また、継続プランの両実施者においても、施設、機器の整備により生産基盤が充実したことで、生産の安定と省力化を通じた経営の拡大が図られた。      (株) さとに医食同源 (H23) 1.2ha → (H26) 6ha      トウリーアンドノーフ (株) (H24) 1.2ha → (H26) 4.6ha</p> <p><b>エ 課 題</b>      各プラン実施者とも平成26年度のみで自らの負担額が300~600万円と大きな投資を行っている。プランの目標達成に向けて適切な運営が図られるよう、関係者との連携を図りつつ支援を行う必要がある。</p>

事業名	概要
湖山池水質浄化対策 事業	<p>【事業経過】            住民アンケート等を基に、平成23年度末の「湖山池会議（県・市）」において湖山池の塩分濃度を東郷池並みに移行（300ppm～1,000ppm⇒2,000～5,000ppm）することが決定されたことに伴い、湖水を農業用水に利用していた湖山池周辺の水田は畑地化（飼料畑）するとともに、湖山砂丘地の畑用水は代替水源を整備することとなった。これらの対応として、平成26年度には下記の内容を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①湖山砂丘地への用水対策（地域整備課）</li> <li>②水稻の環境負荷軽減栽培法の推進（農業改良普及所）</li> <li>③飼料作物の增收と品質安定を目指した生産技術支援（農業改良普及所）</li> </ul>
①湖山砂丘地への用 水対策 【地域整備課】 決算（見込）額 195,542千円 (財源内訳) 国庫支出金 97,771千円 一般財源 58,663千円 その他 39,108千円	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的            湖山池の水を利用して畑地栽培をしていた湖山砂丘地への代替水源として、上流水田の用水を有効利用する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況            ○農山漁村地域整備交付金（農業用水再編対策型）H23～H27            調整池1基、揚水機2基、送水管L=304.2m</p> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b>            同一箇所において複数工事（最大4件）を同時施工することとなったため、相互の作業の交錯により現場に手戻りが生じないように、関係者との綿密な工程調整・協議を行った。</p> <p><b>ウ 成 果</b>            湖山砂丘地への新たな送水施設が整備されたことにより、代替水源による用水確保の試行が開始された。</p> <p><b>エ 課 題</b>            湖山砂丘地への送水と水田用水の有効配分が両立できるよう取水ゲート操作を含めた効率的な水使用のルールを確立するため、土地改良区と連携して送水状況の検証を行う必要がある。</p>
②水稻の環境負荷軽 減栽培法の推進 【農業改良普及所】	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的            湖山池周辺の水田地域において、水環境への負荷の少ない水稻栽培技術を普及する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況            環境負荷軽減技術（浅水代かき、緩効性肥料の利用等）を普及推進するため、研修会開催等により、農家への啓発活動に取り組んだ。            注）浅水代かき：代かき時の入水量を少なくし、田からの富栄養な水の排出を防ぐ技術。            緩効性肥料：肥料成分の溶出量を緩慢にし用水への排出が抑えられる肥料。</p> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b>            農業者への継続的な意識啓発に努めるため、浅水代かきの現地研修会（5月20日）やほ場均平研修会（10月24日）の開催、負荷軽減技術の啓発チラシの配布（6回）等に取り組んだ。</p>

事業名	概要
	<p><b>ウ 成 果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浅水代かきの実施面積は約72ha（前年58ha、農業者の栽培管理日誌により集計、地区水田面積の約2割）、緩効性肥料の利用面積は約120ha（前年並み、肥料取扱量より推計。同約4割）で取り組まれた。</li> <li>・浅水代かき等に関わる現地研修会の実施や啓発チラシの配布を通じて環境負荷軽減に関わる意識が高まっている。</li> </ul> <p><b>エ 課 題</b></p> <p>環境負荷軽減技術への関心が高まり取り組みが進みつつあるが、さらに浅水代かき等の技術が広がるよう、引き続き啓発活動に取り組んでいく必要がある。</p>
③飼料作物の増収と品質改善を目指した生産技術支援 【農業改良普及所】	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <p>湖山池周辺地域における畑作営農を推進するため、耕種農家と畜産農家の連携による飼料作物の生産安定を支援する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>飼料作営農組織と作業受託組織との連携を調整しつつ、飼料作物栽培を支援した。</p> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <p>鳥取市と連携し、営農組織と作業受託組織との作業受託調整による飼料作物栽培2年目の収穫作業に対応するとともに、次年度以降の生産安定を図るために、営農組織の追播作業等を支援した。</p> <p><b>ウ 成 果</b></p> <p>飼料作に取り組む3地域（湖山町瀬、三津、西桂見、合計約28ha）における飼料作物（イタリアンライグラス、オーチャード等）の収量として、前年（3.3t／10a）を上回る3.9t／10aを確保した。</p> <p><b>エ 課 題</b></p> <p>継続して飼料作物の生産量の向上・安定確保を支援していく必要がある。</p>

事業名	概要																		
防災減災対策について	東日本大震災では、ため池の決壊により人命・財産が失われるなど甚大な被害が発生するなど、ため池の防災対応が重要である。 そこで、東部管内には、ため池が37箇所あり、①地震発生時に甚大な被害となる可能性の高いため池の点検 ②災害時に迅速・的確な避難を行うためのハザードマップ作成 ③老朽ため池の改修の3つの事業を実施した。																		
【地域整備課】																			
①震災対策ため池調査事業	ア 目的及び事業の実施状況 ①震災対策ため池調査事業 (ア) 目的 ため池は築造時期の古いものが多く、耐震点検等により、施設の安全性を点検することを目的とする。																		
②地元発ため池ハザードマップ作成支援事業	(イ) 事業の実施状況 ○耐震性点検 地震等により決壊した場合、下流に人家や主要な公共施設（国道、主要地方道、鉄道等）があり、被害が甚大で県民生活に多大な被害を及ぼすため池4箇所について、耐震性点検（地震時の安定計算等）を行った。																		
決算(見込)額 23,491千円 (財源内訳) 国庫支出金 23,491千円 一般財源 一 千円 その他 一 千円	○施設現況点検 受益面積0.5ha以上又は貯水量1,000m <sup>3</sup> 以上のため池の施設を32箇所の施設点検（漏水、クラック、変状、周辺状況等）を行った。																		
③地域ため池総合整備事業	②地元発ため池ハザードマップ作成支援事業 (ア) 目的 ため池の改修には、多額の費用と時間を要するため、まずは、ため池ハザードマップを作成・整備することにより、災害発生時に迅速・的確な避難を行うとともに、災害による被害の低減を図る。 また、作成の過程で地域住民自らが、地域の危険箇所を知ることができたり、あるいは災害時の対処方法を検討することで、日ごろの防災意識を高める。 (イ) 事業の実施状況 下流に人家があり、決壊した場合に甚大な被害を及ぼす鳥取市広岡溜池他6箇所のため池について、鳥取市が、地元等とともにワークショップを開催しながら、ハザードマップ作成を行った。																		
決算(見込)額 214,047千円 (財源内訳) 国庫支出金 117,726千円 一般財源 62,074千円 その他 34,247千円	③地域ため池総合整備事業 (ア) 目的 老朽ため池を改修し、災害発生を未然防止するとともに、適正な管理体制を構築する。 (イ) 事業の実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>所在地</th> <th>受益面積</th> <th>事業費</th> <th>関係戸数</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三反田池</td> <td>鳥取市</td> <td>7.5 ha</td> <td>78,600千円</td> <td>27戸</td> <td>H25~26</td> </tr> <tr> <td>馬場堤</td> <td>鳥取市</td> <td>15.8 ha</td> <td>100,000千円</td> <td>72戸</td> <td>H24~26</td> </tr> </tbody> </table> イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ①震災対策ため池調査事業 施設の現況調査対象を受益面積2ha以上そのため池から2ha未満のため池に範囲を広げ調査・点検（漏水、クラック、変状、周辺状況等）を行った。 ②地元発ため池ハザードマップ作成支援事業 地元とワークショップを行いながら実施した。	地区名	所在地	受益面積	事業費	関係戸数	期間	三反田池	鳥取市	7.5 ha	78,600千円	27戸	H25~26	馬場堤	鳥取市	15.8 ha	100,000千円	72戸	H24~26
地区名	所在地	受益面積	事業費	関係戸数	期間														
三反田池	鳥取市	7.5 ha	78,600千円	27戸	H25~26														
馬場堤	鳥取市	15.8 ha	100,000千円	72戸	H24~26														

事業名	概要												
	<p><b>③地域ため池総合整備事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取水管理用の階段と転落防止用手すりの設置など、管理者への安全に配慮した構造とした。</li> <li>・日常の管理、施設の点検、非常時の対応などを記載した管理手引きを作成し、地元に引き渡した。</li> </ul> <p><b>ウ 成 果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設現況点検は、32箇所実施したが、27箇所のため池で堤体からの漏水、堤体や洪水吐の断面不足等何らかの不具合が見られたが、5箇所のため池では、不具合は確認されなかった。</li> <li>・ハザードマップ作成は、鳥取市で7箇所、岩美町（本課執行分）ではモデル的に1箇所、ハザードマップ作成を行った。平成27年度は鳥取市で4箇所と八頭町で1箇所の要望があるなど僅かであるが気運が高まりつつある。</li> <li>・平成26年度にため池改修が完成した三反田池、馬場堤地区では、安全性の向上、維持管理費の節減、日常の管理、施設の点検方法の普及を図ることができた。</li> </ul> <p><b>エ 課 題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度から実施している耐震点検において、重要ため池（堤高15m以上）及び決壊した場合、下流に入家や公共施設があり被害が甚大となるため池21箇所のうち、20箇所は、何らかの不具合があると判断された。</li> <li>・また、169箇所で実施した一斉点検の結果、109箇所で何らかの不具合が確認されている。</li> <li>・今後は、市町による自主的な点検の実施やハザードマップ作成の推進や改修の有無など対策の優先順位を整理し、県とともに地元関係者が混乱しないよう説明する必要がある。</li> <li>・改修予定の6箇所のため池を計画的に改修できるよう地元調整に努める必要がある。</li> </ul> <p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的</p> <p>石綿障害予防規則の施行（平成17年厚生労働省令第21号）に伴い、石綿含有製品が老朽化等に伴う破壊等が原因で、水の噴出による道路の陥没事故や将来的に農業者等の健康を害するおそれが懸念されることから、必要な対策を講ずることにより、農業経営の安定及び農業の維持を図ることを目的とする。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>所在地</th> <th>受益面積</th> <th>事業費</th> <th>関係戸数</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>福部</td> <td>鳥取市</td> <td>88 ha</td> <td>570,000千円</td> <td>286戸</td> <td>H24~29</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <p>東部地区の特産品であるらっきょうの生産は、ほぼ1年中砂丘地で営農されている。また、石綿管撤去工事は、既設農地（らっきょう畑）に埋設してあり箇所が多い。このため、らっきょうの収穫後の1~2ヶ月間しか石綿管撤去工事を行うことが出来ないため、適期に施工できるよう債務負担による工事発注や農家との綿密な打ち合わせにより工事を行った。</p> <p><b>ウ 成 果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度までに新管敷設及び石綿管撤去はほぼ50%が完成し、老朽化に伴う石綿管の破壊による維持管理費の低減や農業者の安全性の向上を図ることができた。</li> </ul> <p><b>エ 課 題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に改修できるよう予算の確保と地元調整に努める必要がある。</li> </ul>	地区名	所在地	受益面積	事業費	関係戸数	期間	福部	鳥取市	88 ha	570,000千円	286戸	H24~29
地区名	所在地	受益面積	事業費	関係戸数	期間								
福部	鳥取市	88 ha	570,000千円	286戸	H24~29								

事業名	概要																																				
県内育成新品種導入による果樹産地の振興	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的 本県の新ブランドとして成長を目指している県内で育成された梨新品種「新甘泉」や柿新品種「輝太郎」等について、栽培面積の拡大や早期収量確保を支援し、果樹産地の活性化を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ・ 梨新品種の栽培面積拡大を図るため、高接ぎ更新、新植・改植を推進した。また、栽培管理技術の向上を支援することにより、早期収量確保を推進した。 ・ 柿「輝太郎」の栽培面積拡大を図るため、新植・接ぎ木更新等の啓発や栽培指導会等を通じて技術習得の促進や品質向上、新植園の早期成園化等を推進した。</p> <p><b>【平成26年度事業実績】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th colspan="2">備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>鳥取梨生産振興事業</b></td><td colspan="2"></td></tr> <tr> <td>「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植・高接ぎ)</td><td>国府町 福部町 河原町 青谷町</td><td>87a 75a 10a 10a</td></tr> <tr> <td>梨生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)</td><td>福部町 佐治町 青谷町</td><td>5a 10a 15a</td></tr> <tr> <td colspan="3"><b>鳥取柿ぶどう等生産振興事業</b></td></tr> <tr> <td>「輝太郎」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植)</td><td>河原町 青谷町</td><td>15a 29a</td></tr> <tr> <td>柿ぶどう等生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)</td><td>河原町</td><td>12a</td></tr> <tr> <td colspan="3">※梨生産拡大事業 対象品種：なつひめ 夏さやか</td></tr> <tr> <td colspan="3"><b>鳥取柿ぶどう等生産振興事業</b></td></tr> <tr> <td>「輝太郎」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植)</td><td>河原町 青谷町</td><td>15a 29a</td></tr> <tr> <td>柿ぶどう等生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)</td><td>河原町</td><td>12a</td></tr> <tr> <td colspan="3">※柿ぶどう等生産拡大事業対象品種： ぶどう(シャインマスカット他)</td></tr> </tbody> </table>	事業名	備考		<b>鳥取梨生産振興事業</b>			「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植・高接ぎ)	国府町 福部町 河原町 青谷町	87a 75a 10a 10a	梨生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	福部町 佐治町 青谷町	5a 10a 15a	<b>鳥取柿ぶどう等生産振興事業</b>			「輝太郎」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町 青谷町	15a 29a	柿ぶどう等生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町	12a	※梨生産拡大事業 対象品種：なつひめ 夏さやか			<b>鳥取柿ぶどう等生産振興事業</b>			「輝太郎」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町 青谷町	15a 29a	柿ぶどう等生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町	12a	※柿ぶどう等生産拡大事業対象品種： ぶどう(シャインマスカット他)		
事業名	備考																																				
<b>鳥取梨生産振興事業</b>																																					
「新甘泉」「秋甘泉」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植・高接ぎ)	国府町 福部町 河原町 青谷町	87a 75a 10a 10a																																			
梨生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	福部町 佐治町 青谷町	5a 10a 15a																																			
<b>鳥取柿ぶどう等生産振興事業</b>																																					
「輝太郎」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町 青谷町	15a 29a																																			
柿ぶどう等生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町	12a																																			
※梨生産拡大事業 対象品種：なつひめ 夏さやか																																					
<b>鳥取柿ぶどう等生産振興事業</b>																																					
「輝太郎」特別対策事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町 青谷町	15a 29a																																			
柿ぶどう等生産拡大事業(生産基盤対策に係る新植・改植)	河原町	12a																																			
※柿ぶどう等生産拡大事業対象品種： ぶどう(シャインマスカット他)																																					
○鳥取梨生産振興事業 決算(見込)額 21,000千円																																					
○鳥取柿ぶどう等生産振興事業 決算(見込)額 1,290千円																																					
【農業振興課】																																					
○将来ビジョン 【ひらく】地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく																																					
○政策項目 Ⅱ産業未来・雇用創造	<p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新しい梨づくりのモデルとなるニューモデル園（「新甘泉」+”網掛け施設”+”ジョイント仕立て”の展示、佐治町・河原町・青谷町合計約45a）において、育苗管理、定植、接ぎ木等の支援を行った。</li> <li>三代寺造成団地（新規果樹団地87a）において定植前の土壤改良、電気牧柵設置等を支援するとともに、青谷町五本松団地内においてジョイント仕立ての実証展示（「夏さやか」13a、初なり收量150kg/10a）を行った。</li> <li>いなば柿指導協議会（JA、柿生産者、普及所で構成）において、「輝太郎」のモデルほ場を設置し、交配樹の混植、摘蕾、早期摘果、摘葉等による果実品質の向上技術を展示するとともに、新植園を対象に灌水、マルチ、新梢伸長促進等の指導を行い早期成園化を支援した。</li> </ul> <p><b>ウ 成 果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>梨新品種の栽培面積が、22haに達し（前年対比4ha増。苗木本数を40本／10aとした面積換算）、うち「新甘泉」は13ha（同3ha増）となった。</li> <li>柿「輝太郎」の栽培面積が、前年の6.6ha（苗木本数を40本／10aとした面積換算）から8.8ha（3,520本）に増加した。</li> </ul> <p><b>エ 課 題</b></p> <p>J A・果樹生産者組織等と連携し、新品種の面積拡大をさらに推進するとともに、ジョイント仕立て等の栽培技術の定着化を図るために、技術導入者へのサポートを強化していく必要がある。</p>																																				

事業名	概要
<p>新規就農者等の育成及び早期自立支援 【農業改良普及所】</p> <p>鳥取県就農条件整備事業 決算(見込)額 7,694千円 鳥取県就農・くらしアドバイザー設置事業 決算(見込)額 1,140千円 【農業振興課】</p> <p>○将来ビジョン 【ひらく】地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 Ⅱ産業未来・雇用創造</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的 新たに就農を目指す者の計画作成への助言や就農後の機械・施設整備、技術習得・経営管理能力向上等について重点的に支援することにより、新規就農者等の早期経営安定を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 近年、鳥取市就農研修施設「とっとりふるさと就農舎」卒業生や鳥取県農業農村担い手育成機構が実施するアグリスタート研修修了生など就農希望者が増加傾向にある中で、就農に当たっての相談・助言、就農（認定就農者）の認定、農業機械・施設整備への補助等就農支援を行うとともに、指導農業士との交流会（7月7日、11月10日）や簿記研修の開催（8回）、経営・生活面での助言指導や巡回指導の実施等を通じて、就農後の技術・経営能力向上を支援した。</p> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> 市町、JAと連携した就農条件整備事業に係る當農報告検討会や青年就農給付金（国）受給に関わる就農状況の現地確認等にあわせて、就農定着化に向けた助言指導に努めた。</p> <p><b>ウ 成果</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・就農希望者の就農計画等の作成を支援し、3名の青年等就農計画認定（認定新規就農者）を行うことができた。</li> <li>・就農条件整備事業の活用により、認定新規就農者（8名）の就農初期に必要な機械・施設の整備を支援した。</li> <li>・就農・くらしアドバイザー（4名）の設置により、新規就農者の早期定着を支援することができた。</li> <li>・各就農者への現地巡回による栽培改善等の助言、簿記記帳研修の実施等により、経営改善に向けた取り組みを支援することができた。</li> <li>・指導農業士との合同研修会での新規就農者栽培圃場の視察等を通じて、新規就農者の交流機会を提供することができた。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b> 新規就農者では、栽培管理が不十分で就農計画と経営実績の隔たりが大きく、地域や農業者間の交流の機会も少ない状況にあることから、それらのフォローアップを強化する必要がある。</p> </p>

## 7 収入証紙取扱額調べ

8 (1) 分担金及び負担金  
収入事務処理状況調べ

該当なし

(平成27年4月30日現在)  
(単位：円)

収入科目目				件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
項目	節	細節	費分担							
農林水産業費	農地費分担金	土地改良費分担 土金(現年)	土地(現年)	5	8,523,871	8,523,871	0	0	鳥取県営土地改良 事業分担金徵収案 例	
		土地改良費分担 土金(明許)	土地(明許)	1	2,890,900	2,890,900	0	0		
		農地防災事業費 分担金(現年)	農地防災事業費 分担金(現年)	2	599,969	599,969	0	0		
		農地防災事業費 分担金(明許)	農地防災事業費 分担金(明許)	2	2,035,370	2,035,370	0	0		
	計(節)			10	14,050,110	14,050,110	0	0		
	目計			10	14,050,110	14,050,110	0	0		
農林水産業費	農地費負担金	土地改良費負担 土金(現年)	土地(現年)	4	25,281,983	25,281,983	0	0	鳥取県営事業市 等の施行に伴うい て(平成4年議決) 町村(平成4年3月 度)	
		土地改良費負担 土金(明許)	土地(明許)	1	8,672,700	8,672,700	0	0		
		農地防災事業費 負担金(現年)	農地防災事業費 負担金(現年)	5	13,906,807	13,906,807	0	0		
		農地防災事業費 負担金(明許)	農地防災事業費 負担金(明許)	3	32,460,915	32,460,915	0	0		
	計(節)			13	80,322,405	80,322,405	0	0		
	目計			13	80,322,405	80,322,405	0	0		
	合計			23	94,372,515	94,372,515	0	0		

## (2) 使用料

目	科	目	件	数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
行政財産使用料	行政財産使用料	細節	1		360	360	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
	計(節)		1		360	360	0	0		
	目計		1		360	360	0	0		
	合計		1		360	360	0	0		

## (3) 手数料

目	科	目	件	数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
農林水産業手数料	畜産業手数料	細節 みづばち転 飼許可手数 料	2		15,300	15,300	0	0	鳥取県手数料徴収 条例	
	計(節)		2		15,300	15,300	0	0		
	目計		2		15,300	15,300	0	0		
	合計		2		15,300	15,300	0	0		

## (4) 財産収入

目	科	目	件	数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
物品売払収入	物品売払収入	細節	1		15,000	15,000	0	0		
	計(節)		25		60,765	60,765	0	0		
	目計		26		75,765	75,765	0	0	特別栽培農作物認証シール	
	合計		26		75,765	75,765	0	0		

## (5) 諸収入

(平成27年4月30日現在)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節						
雑入	コピーダイ等		1	122	0	0		
	平成24・25年度鳥取和牛オレジン事業の財産処分に係る補助金返還		1	135,000	135,000	0	0	鳥取県補助金等交付規則
	県営大谷地区ほ場整備工事に係る余剰前払金利		1	324,267	0	0	建設工事請負契約書	
	計(節)	3	459,389	135,122	0	324,267		
	目計	3	459,389	135,122	0	324,267		
	合計	3	459,389	135,122	0	324,267		

(6) 現金の取扱い状況  
ア 現金取扱状況

入科目(節)	収入済額	備考
物品売払収入	60,765	特別栽培農産物認証シール
雑入	122	コピーダイ代ほか
手数料	15,300	みづばち転餉許可手数料
合計	76,187(28件)	

## イ つり銭の状況

（平成26年3月31日現在）		
つり銭の有無	無し	つり銭の額(円)

## 9 収入未済額調べ

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

収入科目	区分	過年度 前年度 以前の繰 り越額	左のうち の収入額	不納 損失額	収入未済額 A	収入未済額 の調定 年度内訳 23年度 以前 度	調定額	現年度 24年度 度	収入額 B	収入未済額 A+B	未収理由 倒産により未 回収
目	節	細	節	細	節	細	節	細	節	細	節
雑入	雑入	累営大谷地区ほ場整備事業(排水路4工区)工事に係る余剰金利前払い(工事金利前払い)	324,267	0	0	324,267	324,267			324,267	
	目計		324,267	0	0	324,267	324,267			324,267	
	合計		324,267	0	0	324,267	324,267			324,267	

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目			債権管理事務取扱 要領の作成の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	節	細節			
雑入	雑入	県営大谷地区ほ 場整備（排水路 4工区）工事に 係る余剰前払金 利息	無	<p>平成15年1月20日 納入通知書を手交し、納入勧奨</p> <p>平成15年度～平成17年度 〔督促状発行、納入督励、 状況聴取、電話催告等を実施〕</p> <p>平成18年7月21日 電話催告 ・分割による納入ができないか尋ねたところ、現時点では生活に全く余裕がなく無理であり、もう少し経つてある程度生活にメドがついてから考えてみるとの回答</p> <p>平成18年8月11日 ・電話催告(数回)するが、本人不在で、家族が応対。</p> <p>平成18年11月24日 自宅訪問(夜) ・本人不在で家族が応対。生活困窮の旨説明あり。</p> <p>平成19年1月25日、2月7日 自宅訪問(昼・夜) ・本人、家族とも不在、人の気配なし。 ・隣人に尋ねたが分からぬこと。</p> <p>平成19年3月12日 ・自宅訪問するが、人の気配なし。 ・町内会役員に尋ねたところ、引っ越したことが判明。行き先不明。</p> <p>平成19年12月18日 ・登記簿(会社)を入手</p> <p>平成20年2月15日 ・代表者の住民票を入手</p> <p>平成20年3月12日 ・催告書を発送</p> <p>平成20年5月7日 ・自宅を訪問。代表者は不在のため家族に不在催告書を渡す。</p> <p>平成22年2月16日 ・催告書を送付</p> <p>平成23年2月18日 ・催告書を送付</p> <p>平成24年2月23日 ・催告書を送付</p> <p>平成25年3月13日 ・催告書を送付</p>	平成18年度から税務課と協働して取り組むこととなった。

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ  
 (1) 負担金

(平成27年 4月30日現在)  
 (単位:円)

予算科目 (目)	予算額合計額	負担金の名称	支 出 先	負担率	支出年月日	支 出 金 额	支出の相應法令名等 (規約、要綱等を含む)	備 考
農業総務費	2,500,000	平成26年度食のみやこ鳥取県東部フエスタ負担金	食のみやこ鳥取県東部フエスタ連絡協議会	定額	H26.10.3	2,500,000	食のみやこ鳥取県東部フエスタ連絡協議会規約	新規
新規以外のも の								
目 計						—		
合 計						2,500,000		

- (2) 補助金 22表 事業別予算執行状況調べ (3) 補助金に記載  
 (3) 交付金 22表 事業別予算執行状況調べ (3) 補助金に記載  
 (4) 委託料 22表 事業別予算執行状況調べ (4) 委託料に記載

13 工事請負費調べ 22表 事務事業別予算執行状況調べ (2) 工事請負費に記載

## 14 財産に関する調べ

(1) 公有財産  
ア 土地

行政・普通財産の区分	機関又は施設の名称	所在地	前年度末			本年度異動状況			本年度末			事業年度	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )		
行政財産 特別対策事業	本谷地区ため池災害調査	鳥取市	3,601.32	3,847,140	減少	H27.1.14	-3,601.32	-3,847,140	譲渡 未		0.00	0	H5
行政財産 社地区ほ場整備事業		鳥取市	24.00	16,243	減少					24.00	16,243		S.58~H.5
行政財産 宇部野地区開拓ハイト事業		鳥取市	15,990.09	不明	増加					15,990.09	不明		S.21~S.30
行政財産 湖山砂丘地区ほ場整備事業		鳥取市	80,404.33	不明	減少					80,404.33	不明		S.40~S.43
行政財産 鮎盛山地区農地開発事業		鳥取市	1,436.85	不明	増加					1,436.85	不明		S.42~S.46
行政財産 小倉地区樹園地農道		鳥取市	103,436.65	15,686,205	減少					103,436.65	15,686,205		S.47~S.60
行政財産 五本松地区農地開発		鳥取市	9,254.26	不明	増加					9,254.26	不明		S.48~S.61
行政財産 国府地区ほ場整備事業		鳥取市	1,348.88	20,340,455	減少					1,348.88	20,340,455		S.48~S.59
行政財産 金沢地区排水対策特別事業		鳥取市	3,911.68	4,884,006	減少					3,911.68	4,884,006		S.55~S.60
行政財産 高山地区すべり対策事業		鳥取市	155.00	80,750	増加					155.00	80,750		H.1~H.15
行政財産 日光地区海岸保全施設補修事業		鳥取市	125.00	210,760	減少					125.00	210,760		H.7
行政財産 湖東大浜地区農地かんがい事業用地		鳥取市	250.60	不明	増加					250.60	不明		—
行政財産 小田川地区公害防除対策事業		岩美町	146.96	88,176	減少					146.96	88,176		S.61~H.12

行政・普通財産の区分	機関又は施設の名称	所在地	前年度末			本年度異動状況			本年度末			備考	事業年度
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )		
行政財産	大谷地区ほ場整備事業	岩美町	586.00	2,724,218	増加						586.00	2,724,218	H.12～H18
行政財産	大井手地区農業用水再編対策事業用地	鳥取市	16,173.00	不明	増加						16,173.00	不明	畜産課より所管替え
行政財産	県営大井手地区集落基盤整備事業	鳥取市	138.39	1,743,714	増加						138.39	1,743,714	H23～26
行政財産	庵野・今市地区地域ため池総合整備事業	鳥取市	5.56	22,606	減少	H26.10.15	-5.56	-22,606	譲渡	手続き中	0.00	0	H24～27
行政財産	私都地区地域ため池総合整備事業	八頭町	805.23	547,034	減少	H26.7.22	-353.83	-218,522	譲渡	H26.8.26	451.40	765,556	H24～26
行政財産	山上・水根地区地域ため池総合整備事業	鳥取市	275.51	68,877	減少						275.51	68,877	H25～26
行政財産	八東地区ほ場整備事業	八頭町	227.33	不明	増加						227.33	不明	S.50～S.61
行政財産	新庄地区すべり対策事業	八頭町	267.90	651,340	減少	増加					267.90	651,340	H.4～H11
行政財產	駿河地区ふるさと農道緊急整備事業	八頭町	1,005.14	不明	増加						1,005.14	不明	H.5
行政財產	中山地区すべり対策事業	八頭町	40.00	16,000	減少						40.00	16,000	H.5～H.15
行政財產	若桜地区中山間地域総合整備事業	若桜町	0.91	不明	増加						0.91	不明	H.13～H17
行政財產	智頭地区ほ場整備事業	智頭町	108.17	不明	減少						108.17	不明	S.57～H.10
行政財產	南方地区中山間農地防災整備事業	智頭町	1,239.00	371,838	減少						1,239.00	371,838	H.11～H.15
行政財產	因幡白浜地区地域ため池総合整備事業	鳥取市	0	0	増加	H26.5.28他	372.15	111,645	買収	H26.6.24	372.15	111,645	
行政財產	三谷地区地域ため池総合整備事業	鳥取市	0	0	減少	H26.12.19	375.86	93,964	買収	H27.2.17	375.86	93,964	
行政財產	今家地区農業水利施設保全合理化事業	八頭町	0	0	増加	H27.1.6	56.00	330,960	買収	H27.2.23	56.00	330,960	
合計			359,590.84	83,567,913							-3,156.70	-3,551,699	
											356,424.14	80,453,258.00	

## イ 建 物

(平成27年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	機関又は施設の名称	所 在 地	前年度末		本年度異動状況				本年度末	備 考	事業年度
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減 引	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			
行政財産	大井手川古海揚水機舎	鳥取市	77.77	不明	増加	H			H		
	計		77.77		減少	H			H	77.77 不明	
	合計		77.77							77.77	

ウ山林  
工動産

△

才物権

(平成27年3月31日現在)

区分	前年度末現在	本年度中		本年度末現在	登記又は 登録年月日	備考	公有財產台帳との相違等
		増	減				
地上権	210.61			210.61	H20.3.21	東津無地区地すべり対策事業	
地上権	1,217.00	1,199.00		2,416.00	H25.11.1～H26.9.3	福部地区特定農業用管水路等特別対策事業	
合計	1,427.61	1,199.00	△0.00	2,626.61			

力無体財産権  
ヰ有価証券

該当なし  
該当なし

(2) 金券類の受入状況  
ア 金券の受払状

種 别	前年度末	本 年 度			本年度末	備 考
		購 入 額	円	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	1 1 , 2 0 0 円	8 , 2 7 4	円	7 , 1 3 4	円	1 2 , 3 4 0 円
収入印紙	1 , 4 0 0	9 , 2 0 0		6 , 8 0 0		3 , 8 0 0
収入証紙	0	4 , 2 0 0		4 , 2 0 0		0
タクシーケーポン券	0	0		0		0
鉄道バスプリペードカード	0	0		0		0
合 計	1 2 , 6 0 0	2 1 , 6 7 4		1 8 , 1 3 4		1 6 , 1 4 0

イ タクシーチケットの受払状況 該当無し

## 15 財産の貸付け及び使用許可調べ

## (1) 土地及び建物

## ア 土 地

行政・普通の 行政財産区分	貸付 (使用許可) 的	所 在 地	量は積 数又面	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	賃付 (使用許可) 期間 (使 用 期)	賃付(使用)料(円)		備考
							単価	賃付(使用)料 本年度の 支 払	
行政財産	電気通信設備 電路設置	鳥取市金沢字浜田 463-7	本柱1本 支柱1本	H25. 9. 26	H25. 9. 26 H30. 3. 31	H25. 9. 1 ~ H30. 3. 31	年額 360	360	鳥取市湯所町2番地258 西日本電信電話株式会社 鳥取支店長
計									
合計									

## イ 建 物 該当なし

## ロ (2) 物 品 該当なし

4

- 16 借受不動産明細調べ 該当なし  
 17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし  
 18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし  
 19 寄付物件の受納状況調べ 該当なし

## 20 備品の処分状況調べ

(平成27年 3月 31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月日	不用とする理由	処分				備考
							売払棄却の別	売払方法・ 棄却理由	処分年月日	売払額・ 処分費用	
定温乾燥器	1	H14.1.17	5	151,200	H26.6.18	故障により使用不能	棄却	使用不能	H26.6.25	一	円
ブルーヒーター	1	S61.1.10	6	72,000	H26.11.21	故障により使用不能	棄却	使用不能	H26.11.26	一	円
軽四輪貨物自動車	1	H18.6.20	4	761,254	H26.12.17	リース車への切り替えのため	売払	随意契約	H26.12.24	15,000	
木製机	1	H13.1.31	15	65,100	H27.2.12	破損により使用不能	棄却	使用不能	H27.2.12	一	円
合計	4			1,049,554						15,000	

## 21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

## (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

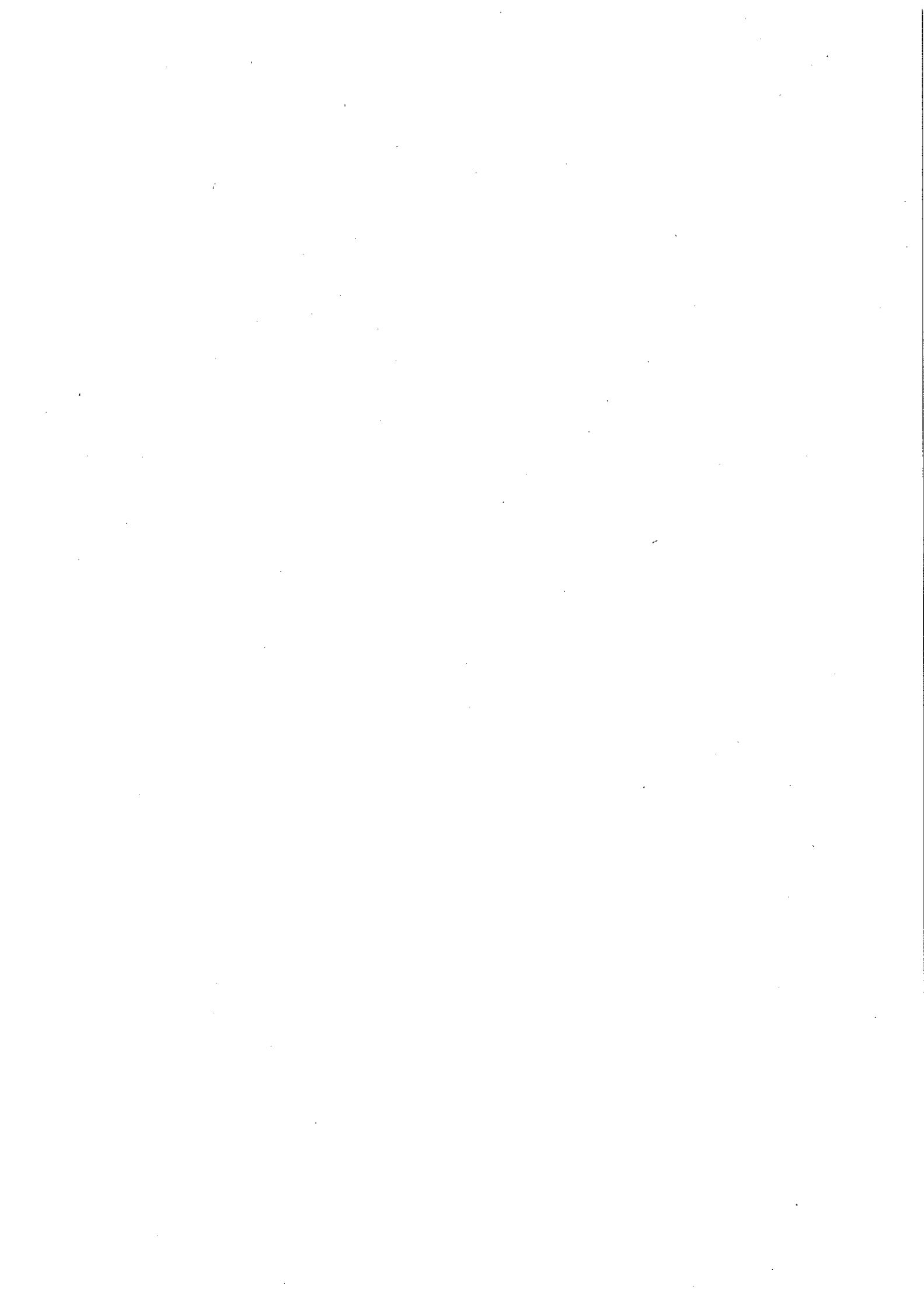
(平成27年 3月 31日現在)

現金、有価証券 又は物品名	数量	金額	出納員又は 使用者職氏名	亡失、損 傷年月 日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計局の 審査結果
軽貨物自動車 鳥取 480 あ 1-83	1	円 791,360 (0)	係長 川内大輔	H26.6.2 12:15頃	鳥取市南隈地内	左折時に巻き込み確認を怠り、助手席ドア下部を縁石に衝突させた。	H26.6.2	賠償責任なし
軽貨物自動車 鳥取 480 く 43-23	1	円 リース車両 (49,896)	改良普及員 船原みどり	H26.6.3 10:00頃	岩美町高山地内	田植え支援に当たり、当該水田近くの道路右側(他関係者車両が右側に駐車していたため通行に支障がないよう配慮)に公用車を駐車していた。当業務中、公用車左側面を確認すると、ミラー下部から車後部まで擦れ傷が確認された(他の車両等がすれ違う際、傷つけた土の堆積所致)	H26.6.3	賠償責任なし
軽貨物自動車 鳥取 480 く 43-51	1	円 リース車両 (26,136)	普及所長 片山純一	H26.8.20 16:45頃	東部庁舎駐車場	公務から帰庁し、所定箇所に駐車しようと後進したところ、右側柱に設置されていた消火器ボックスとの間隔を見誤り、後部右側バンパーを接触させ破損した。	H26.8.26	賠償責任なし
軽貨物自動車 鳥取 480 う 65-48	1	円 リース車両 (86,292)	不明	H26.9.11 発見	不明	助手席ドア、リアフェンダー、リアバンパーに凹み傷。	H26.9.19	賠償責任なし
軽貨物自動車 鳥取 580 さ 32-10	1	円 リース車両 (34,236)	不明	H26.9.26 発見	不明	リアハッチ部分に凹凸の傷。	H26.10.1	賠償責任なし
普通乗用自動車 鳥取 300 て 75-95	1	円 リース車両 (337,846)	農林技師 田中彰	H26.10.16 10:00頃	岡山県美作市 北山地内	農政局へ出張中、岡山県美作市北山地内の交差点において、赤信号停車中に公用車後部に追突され損傷した。	H26.10.20	賠償責任なし

現金、有価証券 又は物品名	数量	金額	出納員又は 使用者職氏名	亡失、損 傷年月 日、時	同左場所	同左概要	報告 年月日	会計局の 審査結果
軽貨物自動車 鳥取 480 う 65-58	1	円 リース車両 (39,420)	副主幹 西尾徹	H26.12.8 13:00頃	鳥取市青谷町 露谷地内	調査目的で果樹園に 公用車を移動する 際、バックミラーで確 認しながら後進した が、路面の状況が悪く 横滑りしたため、イノ シシ用電柵のワイ ヤーを支柱に止めて あるボルト部分に接 触し右前ドアを損傷し た。	H26.12.15	賠償責任なし
軽貨物自動車 鳥取 480 く 59-19	1	円 リース車両 (109,780)	係長 田中浩二	H27.1.25	鳥取市河原町山 上 馬場堤工事用道 路	堤体工事完了に伴 い、漏水状況を確認 するため湛水試験を行 っており、当日は別 工事の立会後に状況 を確認に行った。ため 池までは工事用道路 があり、ため池の状況 確認を終えた後、車を 旋回したところ前輪が ぬかるみにはまってし まい、タイヤ及び車両 を損傷した。	H27.1.28	賠償責任なし
合 計		(683,606)						

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
H26.12.25	・ 有      • 無		



# 農業振興課

（



**農林局 I** (定期監査調書の個別様式)

**2.2 事業別予算執行状況調べ**

(1) 事業の執行状況

目名	農業総務費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
がんばる農家プラン事業	6 主な事業に関する調べに記載	
とっとり発！6次産業化総合支援事業	6 主な事業に関する調べに記載	
集落営農体制強化支援事業	<p>集落営農の組織化並びに機械施設の整備を支援するため、集落の合意形成活動に要する経費、集落営農ビジョンに沿って行う機械施設整備に要する経費を補助した。</p> <p>【実績】機械施設整備支援 補助事業者：鳥取市 岩美町 事業実施主体：2集落</p>	
鳥取県就農条件整備事業	<p>認定就農者、認定新規就農者等を対象として、就農開始時に必要な機械、施設の整備に対して助成した。</p> <p>【実績】補助事業者：鳥取市、岩美町 事業実施主体：8人（うち鳥取市7人、岩美町1人）</p>	
親元就農促進支援交付金事業	<p>認定農業者に対し、将来経営を移譲する予定の3親等内の親族に対する研修実施に対して助成した。</p> <p>【実績】補助事業者：鳥取市 事業実施主体：2人</p>	
鳥取県就農・暮らしアドバイザー設置事業	<p>IJUターン就農者に対し、農業経営の安定及び農村者会への適応に向けた指導・助言を行うアドバイザーを設置することにより、新規就農者の早期定着を支援した。</p> <p>【実績】アドバイザー設置：4人</p>	
鳥取県企業等農業参入促進支援事業	<p>農業経営に意欲的な企業の新規参入を促すため、企業が整備する農業機械（トラクター、色彩選別機等）に要する経費を補助した。</p> <p>【実績】経営開始・推進型（機械・施設整備） 補助事業者：鳥取市 事業実施主体：1企業</p>	

(2) 工事請負費 該当なし

## (3) 補助金

予算科目（農業総務費）

(平成27年4月30日現在)

① 国補分 該当なし

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払・精算払の別	支出年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
集落営農体制強化支援事業費補助金 (平成26年度)	鳥取市外1件	全部	7,548,467	-	-	27.4.17	精算	27.4.24	1,785,000	
集落営農の機械施設の整備等を支援			(補助率:機械整備1/3)	27.2.23外	27.3.27外	-				
			2,515,000	27.2.27外	27.3.31	27.4.9				
鳥取県就農条件整備事業費補助金 (平成20年度)	鳥取市外1件	全部	23,148,996	-	-	26.8.5外	精算	26.8.8外	4,942,980	
新規就農時に必要な機械等の整備に対する助成			(補助率:1/3)	26.4.18外	26.6.27外	-				
			7,716,328	26.5.2外	26.7.15外	26.7.30外				
鳥取県親元就農促進支援交付金事業 (平成26年度)	鳥取市	全部	800,000	-	-	27.5.13	精算	-	-	
認定就農者の就農初期の負担軽減措置			(補助率:2/3)	(26.11.7)	-	-				
			533,333	27.1.6	27.3.31	-				
がんばる農家プラン事業費補助金 (平成24年度)	鳥取市外1件	全部	19,043,130	26.2.19外	-	26.7.1外	精算	26.7.7外	4,573,059	
農業者の樹立したプランに対する経費助成			(補助率:1/3)	26.4.1外	26.6.10外	-				
			6,347,709	26.4.9外	26.6.16外	26.6.30外				
どつり発!6次産業化総合支援事業費補助金 (平成23年度)	鳥取市	全部	18,330,650	26.11.6	-	27.2.6外	精算	27.2.6外	4,510,788	
6次産業化や農商工連携のためのプランに対する経費助成			(補助率:1/3)	26.11.7外	27.1.22外	-				
			6,109,878	26.11.18外	27.1.22外	27.2.4外				
鳥取県企業等農業参入促進支援事業費補助金 (平成20年度)	鳥取市	全部	8,986,000	-	-	27.4.27	精算	-	-	
企業等の農業参入促進に必要な機械・施設整備に対する助成			(補助率:1/3)	27.2.13	27.3.31	-				
			2,995,333	27.2.17	27.4.15	27.4.22				
単県分計									15,811,827	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(4) 委託料 該当なし

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	農作物対策費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
鳥取梨生産振興事業	<p>「新甘泉」「秋甘泉」をはじめとした梨新品種の生産拡大を図るため、新植・改植に必要な苗木代や土壌改良、果樹棚、灌水施設等の整備に要する経費の助成と新植・改植・高接ぎの取組に対する奨励金の交付を行った。</p> <p>【実績】間接補助事業者：鳥取市、直接補助事業者：福部果実部 【間接補助事業実施主体】2組織、7戸</p>	
鳥取柿ぶどう等生産振興事業	<p>果樹産地の再興を図るため、柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入に要する苗木代や土壌改良、果樹棚、灌水施設等の整備に要する経費の助成と新植・改植・高接ぎの取組に対する奨励金の交付を行った。</p> <p>【実績】間接補助事業者：鳥取市 【事業実施主体】4戸</p>	
平成26年度柿梨等霜害対策緊急支援事業	<p>平成26年の4月15日の降霜により結実不良となった柿梨等の果樹園において、病害虫等の蔓延を防ぐために緊急防除費用の助成を行った。</p> <p>【実績】間接補助事業者：鳥取市 【事業実施主体】鳥取いなば農業協同組合 対象農家数204戸</p>	
柿梨茶霜被害対策事業 (霜被害再発防止事業)	<p>梨柿茶の降霜被害防止対策を進めるため、防霜ファン、散水装置などの被害防止施設の整備に要する経費の助成を行った。</p> <p>【実績】間接補助事業者：鳥取市 【事業実施主体】農業者5戸</p>	
鳥取県有機・特別栽培農産物支援事業	<p>有機農産物及び特別栽培農産物の生産振興を図るため、有機的な管理に必要な資材の購入経費の助成及びイベント等で消費者交流を行うのに必要な経費に対し助成を行った。</p> <p>【実績】直接補助事業者：農業者グループ等2組織、農業者2戸</p>	
魅力ある中山間特産物等育成支援事業	<p>地域の魅力ある特産物の導入や特産品開発を行い、新たな担い手の育成を図り、中山間の活性化と農地保全を目指すため、生産体制づくり、販売を目的とした農産物及び農産加工品の試作、商品開発、販路開拓、耕作放棄地の再生等に必要な経費の助成を行った。</p> <p>【実績】間接補助事業者：鳥取市 【事業実施主体】農業者4戸</p>	
導入100年！未来へつなぐ「砂丘らっきょう」支援事業	<p>ふくべ「砂丘らっきょう」100周年記念実行委員会が実施する栽培の歴史の広報、次世代を担う若手農業者の育成、販売促進、新商品開発への取組の支援を行った。</p> <p>【実績】直接補助事業者：ふくべ砂丘らっきょう100周年記念事業実行委員会</p>	
鳥取県鳥獣被害総合対策事業	<p>①鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 イノシシ・シカ等の有害鳥獣から農作物等を守るため、侵入防止柵設置等の事業を行う農業団体等に対して助成すべく、これら団体に間接補助金を交付した鳥取市、岩美町に対して助成した。また、有害鳥獣の駆除、イノシシ等の捕獲奨励金助成を行う鳥取市、岩美町に対して助成した。 ②鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金 イノシシ・シカ等の有害鳥獣から農作物等を守るため、これら有害鳥獣に対する侵入防止柵設置や個体数調整のための捕獲オリ導入を行う鳥取市鳥獣害対策協議会に対して国庫交付金を助成した。</p>	
平成26年度水稻いもち病緊急防除支援事業	<p>平成26年の日照不足・長雨等の異常気象によりいもち病の発生が多いほ場又は地域において実施された緊急防除に必要な経費の助成を行った。</p> <p>【実績】間接補助事業者：鳥取市 【事業実施主体】鳥取いなば農業協同組合（農業者11戸）</p>	

(2) 工事請負費 該当なし

(3) 補助金  
予算科目 (農作物対策費)

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

① 国 换 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出年 月日	金額	
鳥取県鳥獣被害防止総合対策交付金(平成22年度)	鳥取市鳥獣害対策協議会	一部	17,170,672 (補助率:定額 1/2.55/100)		-	-	概算	26.9.8 26.10.10 26.11.17 27.2.12 27.3.2 27.3.16	3,840,223 4,538,800 159,878 231,992 647,767 1,708,020	H26→H27縁越捕獲技能高度化施設(射撃場)整備事業完了予定 28.1.12 事業費 178,291,980円
農作物の鳥獣被害防止の為の経費に対する助成			11,126,680	(26.4.2外) 27.1.26 (26.5.9外) 27.1.30	27.3.31外 -	-				
計					27.4.20	-			11,126,680	

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出年 月日	金額	
鳥取梨生産振興事業(平成26年度)	鳥取市外1 一部		31,984,168 (補助率:2/3, 1/2.1/6.1/4.3/4.1 0/10)	-	-	26.12.24外	精算	27.1.7 外	2,441,092	新規
「新甘泉」「秋甘泉」をはじめとした梨新品種の生産拡大を図るために、新植・改植に必要な苗木代や土壤改良、果樹棚・灌水施設等の整備に要する経費の助成と新植・改植・高接ぎの取組に対する奨励金の交付			21,100,063	26.7.24外	-	-				
鳥取柿ぶどう等生産振興事業(平成26年度)	鳥取市	全部	2,763,142 (補助率:1/2.2/3, 1/6.1/4.3/4.1/3)	-	-	27.1.28外		27.2.5 外	322,328	
果樹産地の再興を図るため、柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入に要する苗木代や土壤改良、果樹棚・灌水施設等の整備に要する経費の助成と新植・改植・高接ぎの取組に対する奨励金の交付			1,289,848	26.11.6外	27.1.30外	-				
平成26年度柿梨等霜害対策緊急支援事業(平成26年度)	鳥取市	全部	2,720,757 (補助金:1,300円/10a)	-	-	27.2.26	精算	27.3.5	906,919	新規
平成26年の4月15日の降霜により結実不良となつた柿梨等の果樹園において、病害虫等の蔓延を防ぐために緊急防除費用の助成			906,919	26.11.18	27.2.18	-				
柿梨茶霜被害対策事業(霜被害再発防止事業)(平成26年度)	鳥取市	全部	12,517,200 (補助率:1/2)	26.12.1	27.2.18	27.2.23			0	
梨柿茶の降霜被害防止対策を進めため、防霜ファン、散水装置などの被害防止施設の整備に助成			5,794,999	26.12.19	27.4.10	27.4.27				

②単県分(つづき)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先 事業の内容	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払 ・精算 ・精算 払の別	支出し年月日	金額	
			補助率及び 補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県有機特別栽培農産物支援事業 (平成21年度)	個人外3		1,301,257	-	-	26.6.12外	精算	26.6.19 外	435,555	
有機JAS認証及び県特栽農産物認証農業者に対し、有機的な管理に要する資材及びイベント等消費者交流の実施による販路開拓等の経費助成			(補助率:1/3, 1/2)	26.4.21外	-	-				
			4,435,555	26.4.23外	26.6.3外	26.6.11外				
魅力ある中山間特産物等育成支援事業 (平成25年度)	鳥取市	全部	1,643,230	-	-	26.6.12外	精算	26.6.19 外	507,168	
地域的魅力ある特産物の導入や特産品開発に必要な経費に対する助成			(補助率:1/3, 1/2)	26.4.14外	26.5.30外	-				
			507,168	26.4.18外	26.5.30外	26.6.3外				
導入100年!未来へつなぐ「砂丘らっきょう」支援事業 (平成26年度)	ふくべ「砂丘らっきょう」100周年記念実行委員会		2,997,431	-	-	-	精算	-	0	新規
ふくべ「砂丘らっきょう」100周年記念実行委員会が実施する栽培の歴史の広報、次世代を担う若手農業者の育成、販売促進、新商品開発への取組の支援			(補助率:1/3)	26.4.15	27.3.31	-				
			999,143	26.4.22	27.4.1	27.4.23				
鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 (平成12年度)	鳥取市外1件	一部	50,038,122			27.4.30外	精算	-	0	
農作物の鳥獣被害防止の為の経費に対する助成			(26.4.14外)	27.3.13外	27.3.31					
			(補助率:1/2, 1/3)	(26.4.23外)						
			22,077,889	27.3.19外	27.4.20	27.4.23外				
平成26年度水稻いもち病緊急防除支援事業費補助金 (平成26年度)	鳥取市	全部	60,903			27.3.27	精算	27.4.2	20,300	新規
いもち病の多発による追加防除に対する支援			(補助率:1/3)	27.2.20	27.3.23					
			20,300	27.2.24	27.3.25	27.3.27				
単県分計									4,633,362	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度縁越分の期間・縁越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	農業金融対策費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
農業近代化資金等利子補給事業	<p>○鳥取県農業経営基盤強化資金利子補助金：737,423円 農業経営基盤強化促進法に基づき農業経営改善計画の認定を受けている者（認定農業者）等が農業経営基盤強化資金を借り受けた場合、当該認定農業者の利子負担を軽減し、農家の経営安定に資する。</p>	

### (2) 工事請負費 該当なし

## (3) 補助金

予算科目（農業金融対策費）

- ① 国補分 該当なし  
 ② 単県分

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払・精算払の別	支出年月日	金額	
鳥取県農業基盤強化資金利子補助金 (平成17年度)	鳥取市外1		補助率及び 補助金額  1,474,861  (補助率:1/2)  737,423	—	—	H27,2,17外	精算払 H27,2, 24外		737,423	
				H27,1,27外	—	—				
				H27,2,17外	H27,1,27外	—				
単県分計									737,423	

(4) 委託料 該当なし

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	畜産振興費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業	○県内和牛繁殖雌牛の能力向上に取り組むため、優良雌牛を導入する農家に対し支援したいなば農協に助成した。(49頭)	

### (2) 工事請負費 該当なし

(3) 補助金  
予算科目 (畜産振興費)

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

② 単県分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先 間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出年 月日	金額	
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業費補助金 (平成24年度)	鳥取いなば農業協同組合	4,105,000  (補助率・定額)	一  H26.4.10 H26.12.30	H27.3.5  H27.3.24 H27.1.7	H27.4.6  一  H27.3.31 H27.4.2	概算払  精算払	26.10.14 27.4.13	1,530,000 2,575,000	
県内外から優良和牛雌牛を導入する経費に助成		4,105,000							
単県分計								4,105,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付金決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。								

(4) 委託料 該当なし



# 鳥取農業改良普及所



## 2.2 事業別予算執行状況調べ

目名	農業改良普及費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
農業改良普及指導活動費	①普及活動において、現地巡回活動や指導会を行い、農業改良普及事業の効率的な展開を図った。「6 主な事業に関する調べ」に記載 ②農業者の代表等で構成する普及活動評価検討会を開催し、普及活動に対する意見要望を聞き、今後の普及活動に反映した。 ③新技術の普及等を行うため、実証展示ほの設置を行った。（4カ所） ④管内指導農業士の活動を促進するため、各種の情報提供や研修会での助言などの支援を行った。	
普及職員研修事業	国、県などで実施する各種研修会に参加し、改良普及員の専門技術や経営指導能力の資質向上を図った。	

目名	中小企業振興費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
地域資源活用・農商工連携促進事業	農業者の6次産業化の取り組みを支援するため、売れる商品づくりセミナー（6組織15名参加）を開催し、商品力の高い農産加工品の開発に向けた意識啓発と経営能力の向上を図った。	

## 2.3 農業改良普及事業

### (1) 普及事業の実態

当普及所は、鳥取市、岩美町の1市1町（畜産と花きは八頭町、智頭町、若桜町の3町を含む）を管内として普及指導活動を展開してきた。

#### ア 基本方針

管内の農業は、水田を中心とした稲作と野菜を組み合わせた複合経営が主であり、本県の特産品であるらっきょうが鳥取市福部町の砂丘畠地帯に、梨・柿等の果樹が佐治町、河原町、青谷町などの丘陵地帯において集約的に栽培されている。

また、管内では地場産物を活用した特産品の加工・販売などに取り組む組織や、集落営農に意欲的に取り組む集落が点在している。

そのような中で、企業的な農業経営を目指す農業者等を対象に、新技術等に関する指導、経営アドバイス、6次産業化等の推進を重点的に実施していくこととし、特技毎の専門班と総合支援班の連携のもと、認定農業者、新規就農者、農業生産法人、起業グループ等の農業に意欲的に取り組んでいる者（目指す者を含む。）を重点的に支援した。また、支援対象とあわせ、支援する内容についても、農業者等の意見や要望をもとにして、重要性、緊急性の高いものから課題を設定し、普及指導活動に取り組んだ。

#### イ 活動体制

- (ア) 農業者ニーズの高度化、多様化に対応し、技術及び経営の改善を支援するため、作物、野菜・花き、果樹、畜産、生活の5特技による専門班を編成し、専門分担方式による普及指導活動を行った。
- (イ) 畜産、花きについては、鳥取及び八頭農業改良普及所をエリアとする広域普及指導活動を行った。
- (ウ) 新規就農者等の育成など専門班を越える課題については、総合支援班を中心に専門班と連携し課題解決に当たった。

#### (オ) 活動体制図

別紙のとおり

### (2) 農業改良普及所の担当地区

(平成26年2月1日現在)

市町村名	担当地区的状況									
	田 ha	畠 ha	樹園地 ha	牧草地 ha	計 ha	販売農家数 戸	乳牛 頭	和牛 頭	豚 頭	鶏 羽
鳥取市	4,102	502	360	781	5,744	5,033	721	1,983	x	423千
岩美町	576	30	7	0	612	526	x	x	x	x
計	4,678	531	367	781	6,356	5,559	721	1,983	x	423千

注1)地目別面積(経営耕地面積)、販売農家数は、2010年農林業センサス結果による。

2)地目別面積の合計値は、四捨五入の関係で内訳と一致しない場合がある。

3)乳牛等飼養頭羽数は、「平成26年家畜飼養状況調査(畜産課調べ)」(x:戸数3戸以内の市町につき個人情報保護の観点より非公表)による。

4)和牛頭数欄は、上記調べによる肉用牛頭数を記載した。

(別紙)

活動体制図

片山  
所長

中村  
次長

作物班	班長	川尻 普及主幹
班員	稻坂 副主幹	
	木山 改良普及員	

野菜・花き班	班長	小林 普及主幹
班員	宮田 副主幹	
	福田 副主幹	(広域花き担当)
	船原 改良普及員	
	武本 改良普及員	

果樹班	班長	森本 普及主幹
班員	石河 普及主幹	
	西尾 副主幹	

畜産班	班長	大井 普及主幹(広域畜産担当)
班員	川戸 副主幹(〃)	
	澤田 副主幹(〃)	

生活班	班長	渡邊 普及主幹
-----	----	---------

総合支援班	班長	中村 次長(兼務)
班員	遠藤 副主幹	
	新居 改良普及員	

(3) 普及活動の重点事項と指導活動状況

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
集落営農法人の経営改善及び集落営農の推進	集落営農法人17法人 集落営農組織他 4集落	・法人組織の運営・経営改善への支援(経営分析、組織運営等への助言) ・水稻及び転作作物の栽培技術向上 ・集落営農の組織化・法人化への支援(集落座談会開催等)	・穂肥施用等の助言指導により収量向上を図ることができた。 ・岩美町内において、集落営農組織が法人化に取り組み、農事組合法人ドリームファーム上を設立した。
米品質向上のための高温障害回避対策推進	大規模農家 4戸 法人等 13組織	・中生品種「きぬむすめ」等の品質収量向上の支援(施肥・防除・水管理等の指導助言)	・きぬむすめの一等米比率が、JAいなば管内でH26年末現在約70%(前年60%)に向上し、重点対象の農業者では90%に達した。
「砂丘らっきょう」安定生産による産地維持支援	らっきょう生産組合員 76名	・収量向上に向けた技術、生産コスト低減等の支援(指導者協議会での提案等) ・植え付け時の足の遮熱対策等労働改善支援(遮熱装具の試作、効果測定等)	・赤枯病防除指導により発生が減少しするとともに、防除への温泉利用の実用性を見いだすことができた。 ・土壤改良剤・元肥削減による施肥改善等の提案により、コスト削減に取り組む農家がでてきた。
J Aいなば戦略野菜の生産拡大支援	白ねぎ生産者 183戸 アスパラガス生産者 59戸	・白ねぎ、アスパラガスの収量向上・生産安定支援 ・秋冬ねぎ作型の前進化、春・夏ねぎの組み合わせによる面積拡大支援(指導会・巡回・生産新興大会等での指導助言)	・JAいなば管内の白ねぎ栽培面積が48ha(前年40ha)に拡大した。 ・秋冬ねぎの前進化では10月出荷率が11%(前年4%)に向上した。 ・JAいなば管内のアスパラガス栽培面積が8.1ha(前年5.8ha)に拡大した。 ・アスパラガスでは収量向上に向けた灌水の重要性が認識されつつあり、新たに4戸が灌水施設を導入した。
因幡地方特産野菜の生産拡大	甘長とうがらし生産者 7戸 生姜生産者 29戸	・甘長とうがらしの果実品質向上支援(巡回指導等) ・生姜出荷期間延長支援(JAと連携した生姜出荷方針協議等)	・甘長とうがらしでは、定期的な灌水により、曲がりが少なく高品質な果実となった。 ・生姜の出荷については、囲い(貯蔵)生姜に重点化し有利販売に努めることとなった。
切り花の生産技術の向上	シンテッポウユリ生産者 19戸 ストック生産者 7戸	・シンテッポウユリの品質向上、出荷期間拡大等支援 ・ストックの採花期調整、湿害等対策支援(巡回指導等)	・シンテッポウユリでは、葉枯病等の発生から品質低下を来す傾向がみられた。 ・ストックに取り組む農業法人では、開花促進剤の使用により年内出荷を確保できた。
飼料作物の増収と品質改善を目指した生産技術の確立	飼料用稻 3法人 トウモロコシ 3法人 (株)東部コンタクター	・飼料用稻の品質向上及び効率的な作業受委託実施への支援 ・トウモロコシの栽培技術向上支援(作業計画等提案・助言)	・飼料用稻作付田での雑草防除指導等により、その多発傾向を抑えることができた。 ・トウモロコシについては、前年(2.4t/10a)を下回る単収2.2t/10aにとどましたが、自給飼料確保にむけ作付け拡大の機運が高まってきた。
酪農経営などの計画的畜産経営の確立	酪農 17戸 養豚 3戸	・経営計画・実績検討への支援 ・飼料栽培・飼養方法の改善支援(個別経営検討会等)	・経営計画作成等自力で取り組める農業者がみられるようになった。 ・飼料用トウモロコシ(ロール体系)の利用により、コスト低減・所得向上が図られた。

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
肉用牛農家の経営安定	和牛繁殖 33戸 肥育 20戸	・繁殖牛改良の推進と子牛肥育技術の向上支援 ・経営状況の把握分析と経営改善支援 (個別経営検討会等)	・血統・育種価情報・せり成績の提供や適性交配の指導により、去勢牛で日齢体重等の向上が図られる農家ができる。 ・販売価格を高めるため、血統のみならず発育の重要性を認識する農業者が増加してきた。
白ねぎ出荷・調製作業の軽労化・効率化	白ねぎ農家 183戸	・作業場、作業方法の改善提案と改善効果の確認 ・軽労化等に向けた改善の啓発 (改善マニュアル等情報提供・改善提案、優良事例紹介等)	・新規取組者等への情報提供により、作業の流れ・改善のポイント等の理解が進んだ。 ・白ねぎ振興大会において、調製作業の効率の良い新規就農者に事例発表を促し関心を高めることができた。
6次産業化による生産者及び起業組織の経営安定	6次産業化を取り組む(志向する)生産者等 3組織	・6次産業化の推進(取組者の掘り起こし、研修会等参加促進) ・商談会参加誘導・新商品開発支援等(個別検討)	・加工販売に取り組む農業者において、新商品づくりを具体化しようとの動きができた。 ・衛生環境の改善・封入剤変更による品質保持期間延長等個別経営課題を解決することができた。
新規作物の導入・拡大等による飯盛山地域の農地の有効活用	農事組合法人飯盛山 梨生産組合 新規作物導入(導入希望)者 5戸	・農地利用についての合意形成促進(生産組合組合員との意見交換等) ・新規品目の試作支援(巡回等での助言)	・地域づくり協力隊員が営農に取り組む動きがでてきた中で、地域の後継者受け入れについて前向きな意見ができるようになった。 ・新規品目チコリについては、小雨等により発芽不調を来たし、まき直し等で対応した。
地域の合意形成に基づく担い手への農地集積支援	鳥取市・岩美町内 (農地中間管理事業重点地域等)	・担い手の明確化・農地管理方法等地域農業の検討に向けた合意形成支援(地域の話し合いへの参画・助言) ・地域の担い手の経営発展支援(経営計画検討支援等)	・岩美町内において1農事組合法人が設立され、農地中間管理事業を活用した農地集積に取り組む見込みとなった。 ・集落での勉強会等を通じて、集落営農の組織化・法人化を検討していくとする地域がしてきた。

(4) 普及事業で、他の事業実施に対する援助指導状況

事業名	普及対象	指導内容	成果または結果
チャレンジプラン支援事業 (20年度から継続)	鳥取市 (農)たにひとつぎ	・大豆の栽培技術支援	・除草、病害虫防除、適期収穫等防除薬剤の検討や適期作の励行に取り組んだ。
チャレンジプラン支援事業 (21年度から継続)	鳥取市 (農)ラブグリーン 細見	・法人経営の安定支援	・移植栽培の水稻では雑草害により、直播では欠株が多くなったこと等により収量低下を來した。 ・地域で農地中間管理事業に取り組み、地域集積協力金の活用を図ることができた。
	岩美町 (農)大谷生産組合	・水稻、大豆の栽培技術支援	・レザーレバー、乗用管理機の活用により、水稻の品質向上を図ることができた。
チャレンジプラン支援事業 (22年度から継続)	鳥取市 (合)ボブ JA鳥取いなば	・ハトムギの栽培技術支援 ・ショウガ出荷計画樹立支援	・播種時の排水不良等から低収となり、播種時期の見直しが課題となつた。 ・新生姜・園い(貯蔵)生姜の出荷体制について検討し、販売に有利な園い生姜に重点化することとなつた。
チャレンジプラン支援事業 (23年度から継続)	鳥取市 認定農業者A 認定農業者B (株)アグリファクトリー 認定農業者C	・大規模水田作の生産性向上支援 ・省力直播技術の確立支援 ・飼料作物の栽培面積拡大支援 ・1ターン就農後の水田農業確立に向けた水稻の採種等の栽培技術支援	・省力的な施肥方法(苗箱施肥)の改善(追肥)により、きぬむすめにおいて多収を確保した。 ・水稻の鉄コーティング種子直播栽培に対応した雑草防除、水管理等により生産安定に取り組んだ。 ・飼料用トウモロコシの面積拡大(H25:2.2ha→H26:8.1ha)に取り組んだ。 ・施肥改善及び枯れ細菌病防除の徹底により、品質の向上や平年並み収量の確保を図ることができた。
がんばる農家プラン支援事業 (24年度から継続)	鳥取市 (農)らくあい農場 高路 (農)ファームなかいいち	・水稻の栽培技術支援 ・法人経営の安定化支援	・生育に応じた補肥施用等により目標収量を確保することができた。 ・害虫防除に課題が残るも主食用米では目標を上回る収量を確保することができた。 ・白ねぎについては、作業が遅れ気味になるが、無難な栽培管理ができるようになった。

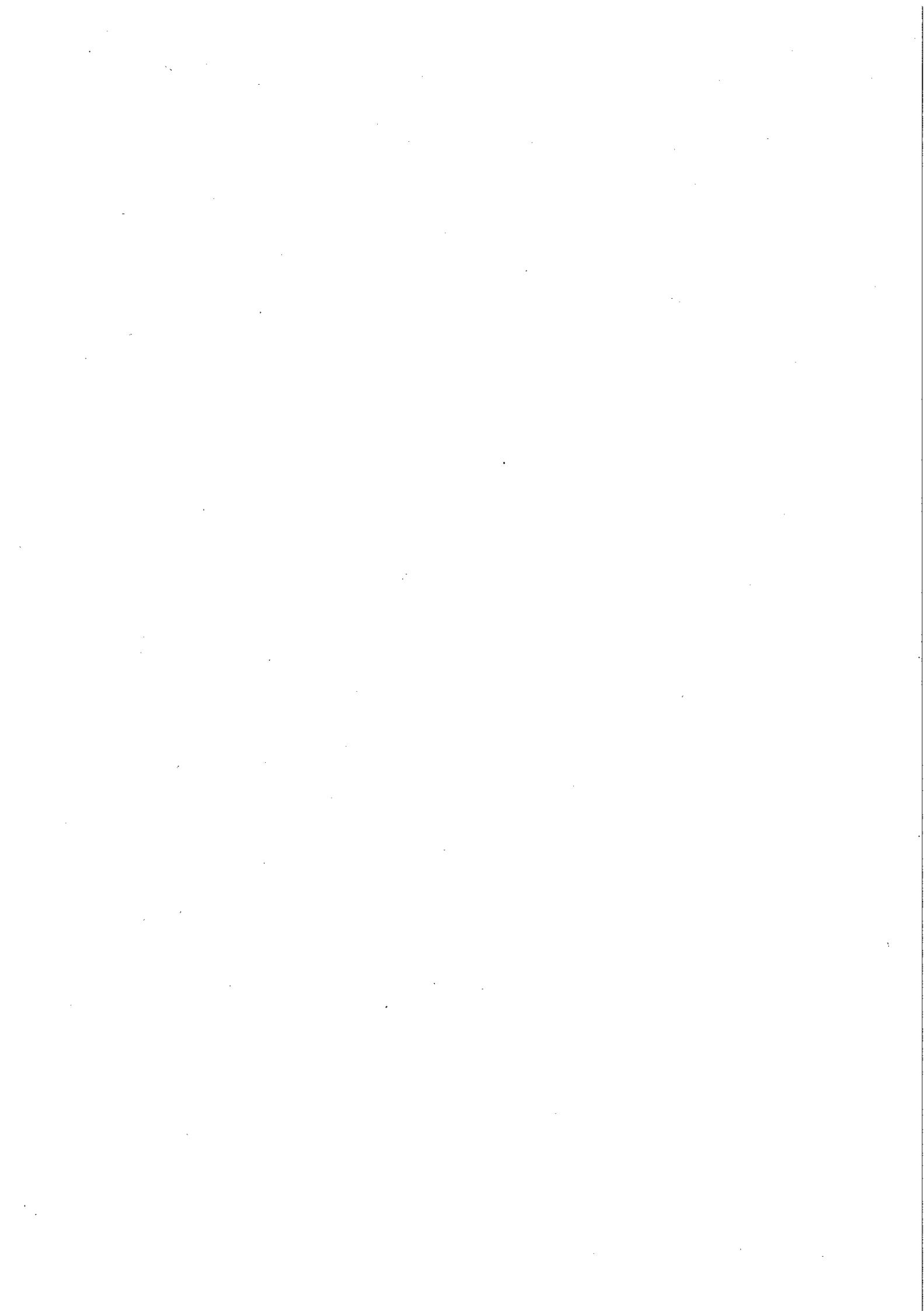
事業名	普及対象	指導内容	成果または結果
	岩美町 (農)小田みなみ	・水稻きぬむすめ・ひとめぼれ栽培管理支援	・適切な除草・施肥施用等が実施され、目標を上回る収量を確保することができた。
がんばる地域プラン支援事業 (25年度認定)	鳥取市・岩美町 JA鳥取いなば	・「白ねぎ倍増プラン」実現に向けた生産拡大等の支援	・JAいなば管内の白ねぎ栽培面積が48ha(前年40ha)に拡大した。 ・秋冬ねぎの前進化では10月出荷率が11%(前年4%)に向上した。
	鳥取市 (株)ふるさと鹿野	・「未来につなぐ鹿野町農業振興プラン」実現に向けたソバ振興支援	・地域の合った品種を検討し、慣行品種「信濃1号」に比べ「とよむすめ」の収量が高く有望性ありとみられた。

## (5) 農業改良普及所が指導及び設置している展示圃（農業改良普及活動促進事業）の設置状況調べ

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量 計画 (実績)	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
協同農業普及事業	ソバ優良品種の特性検討	ソバ作柄向上のため優良2品種の収量性等を検討した。	鳥取市鹿野町鹿野	D社	円 10,000	36a	8~11 月	8~3月	円 10,000	27. 3.12
	白ねぎセル大苗定植による夏ねぎ栽培の実証	セル大苗による8月出荷の可能性について検討した。	鳥取市国府町町屋	E氏	10,000	5a	5~11 月	4~12 月	10,000	27. 3.12
	アスパラガスの茎枯病対策の実証	立莖時の薬剤防除、耕種的な抑制対策について検討した。	鳥取市青谷町吉川	F氏	10,000	10a	5~10 月	5~12 月	10,000	27. 3.12
	なし新品種「夏さやか」のジョイント栽培の実証	ジョイント仕立てにおける着果・新梢管理方法について検討した。	鳥取市青谷町五本松	G氏	10,000	13a	5~2 月	5~3 月	10,000	27. 3.12

# 地域整備課



## 22 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	農地総務費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
農地・水保全活動交付金	鳥取市、岩美町、八頭町、若桜町、智頭町の農地・農業用水等の保全向上活動や農業用水路等の長寿命化のための補修・更新の取り組む活動組織への指導、審査、確認事務に必要な経費を支援する。	
環境保全型農業直接支援対策推進交付金	鳥取市及び八頭町の環境保全型農業に取り組む活動組織や農業者等に対し必要な経費を交付した。	
しっかり守る農林基盤交付金	鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町の農林業生産基盤（農地・水路、農林道など）の小規模な整備・補修や山腹水路、ため池の防災措置、小規模災害などに要する経費を支援する。	

(2) 工事請負費 該当なし

## (3)補助金

予算科目（目名 農地総務費）

(平成27年4月30日現在)

## ①国補分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象事業費 又は内訳年月日	実施計画承認 年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額							
農地・水保全活動交付金	鳥取市		(2,400,000) 4,614,000	(H26.4.18) H26.7.18	—	—	概算払	H27.3.23	4,614,000	
普及推進			(補助率=100%) (2,400,000) 4,614,000	(H26.4.23) H26.7.24	H27.3.31	—				
農地・水保全活動交付金	岩美町		(230,000) 238,000	(H26.4.18) H26.6.12	—	—	概算払	H27.3.23	238,000	
普及推進			(補助率=100%) (230,000) 238,000	(H26.4.22) H26.6.18	H27.3.31	—				
農地・水保全活動交付金	八頭町		(1,300,000) 1,400,000	(H26.4.18) H26.7.18	—	—	概算払	H27.3.23	1,400,000	
普及推進			(補助率=100%) (1,300,000) 1,400,000	(H26.4.22) H26.7.22	H27.3.30	—				
農地・水保全活動交付金	若桜町		100,000	(H26.4.18) H26.7.18	—	—	概算払	H27.3.23	100,000	
普及推進			(補助率=100%) 100,000	(H26.4.22) H26.9.1	H27.3.31	—				
農地・水保全活動交付金	智頭町		200,000	(H26.4.18) H26.4.22	—	—	概算払	H27.3.23	200,000	
普及推進			(補助率=100%) 200,000	(H26.4.22) H26.6.5	H27.3.31	—				
農地・水保全活動交付金 計			6,552,000						6,552,000	
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金	鳥取市		25,000	(H26.4.10) H26.4.16	—	—	概算払	H27.3.17	25,000	
推進交付金			(補助率=100%) 25,000	(H26.4.16) H26.5.26	H27.3.31	—				
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金			100,000	(H26.4.10) H26.4.16	—	—	概算払	H27.3.17	100,000	
推進交付金	八頭町		(補助率=100%) 100,000	(H26.4.16) H26.5.26	H27.3.31	—				
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金 計			125,000	(H26.4.16) H26.5.26	H27.4.15	H27.4.21			125,000	
表の補足説明	1「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単県分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出 年月日	金額	
事業の内容										
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 農業用排水路、農道、林道等補修等	鳥取市		(42,209,570) 45,057,718	H26.6.4	—	H27.4.30				
			(H26.6.24) (補助率=30.32%～69.51%)	H27.1.30	—	—				
			(18,640,185) 20,068,693	(H26.7.2) H27.2.12	H27.3.31	H27.4.30				
			(2,934,400) 7,492,000	H26.6.4	—	H27.4.30				
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 農業用排水路、農道、林道等補修等	岩美町		(H26.6.12) (補助率=35%～50%)	H26.11.13	—	—				
			(1,167,200) 3,575,000	(H26.6.26) H26.11.20	H27.3.31	H27.4.27				
			24,826,496	H26.6.4	—	H27.4.28				
			(補助率=25%～50%) 10,960,000	H26.12.15	—	—				
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 農業用排水路、農道、林道等補修等	八頭町		H27.1.5	H27.3.31	H27.4.21					
			(10,148,000) 6,288,158	H26.6.4	—	H27.4.28				減額変更 △ 2,098,000
			(H26.12.1) (補助率=25%～50%)	H26.12.10	H27.3.31	H27.4.17				
			(4,546,000) 2,448,000	H27.2.5	H27.3.31	H27.4.22				
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 農業用排水路、農道、林道等補修等	若桜町		24,471,720	H26.6.4	—	H27.4.30				
			(H27.1.23) (補助率=25%～50%)	H27.2.17	—	—				
			12,284,000	H27.2.5	H27.3.31	H27.4.22				
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 小規模災害復旧	鳥取市		5,486,000	—	—	—				繰越 ～27.8.14 3,000,000 (1,360,000) 26年底不用額 375,853
			(補助率=42.5%～45%) 2,418,700	H27.1.30	—	—				
				H27.2.12	—	—				
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 小規模災害復旧	八頭町		218,000	—	—	H27.4.28				
			(H27.2.10) (補助率=25%)	H27.2.17	—	—				
			54,500	H27.2.5	H27.3.31	H27.4.21				
しっかり守る農林基盤交付金(平成26年度) 小規模災害復旧	智頭町		1,045,200	—	—	H27.4.30				
			(H27.1.23) (補助率=25%～50%)	H27.2.5	—	—				
			429,000	H27.3.31	H27.4.22					
しっかり守る農林基盤交付金 計			52,237,893						0	
(農地整備費 現年) 単県分計			58,914,893						0	
補助金合計			58,914,893						6,677,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものとの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(4)委託料

該当なし

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	土地改良費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
農業用水再編対策事業	<p>湖山池代替農業用水確保対策の一環として、大井手へ樋門等を整備して水利用の効率化を行い、湖山砂丘畑並びに大井手下流地域水田の畠地の代替水源の確保を行うとともに、畠地送水関連施設を更新整備する。</p> <p>（大井手地区）池口調整池 1式ほか 「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
農業水利施設保全合理化事業	<p>地区内の農業水利施設（土砂吐ゲート等）は、耐用年数が大幅に経過し、老朽化による欠損、漏水、鏽が生じ更新整備が必要な時期にあるとともに、ゲート操作が非常に危険なうえ、手間がかかっている状況にある。このため、機能保全計画に基づき本事業により農業水利施設の補修・改修及び水管理の省力化を行い、農業用水の安定供給と維持管理の節減を図る。</p> <p>（今在家地区）頭首工改修 1式ほか （大口堰地区）実施設計 1式 （大井手堰地区）施設計画策定 1式</p>	
農業生産基盤整備事業調査	<p>老朽化した水利施設の機能診断を実施するとともに、水利用・水管理の効率化・省力化、水利施設の安全性の向上を行うための概略設計を行う。</p> <p>（大井手堰地区）事業計画1式</p>	
農業基盤整備促進事業	<p>鳥取市及び若桜町の農業基盤整備促進事業の採択を受けて行う生産基盤整備に助成した。（鳥取第2地区、香田地区）</p>	
団体営農業水利施設保全合理化事業	<p>若桜町及び八頭町の農業用用排水施設等に関する機能保全計画の策定に助成した。</p>	
中山間地域等農業条件整備支援事業	<p>鳥取市の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業の採択を受けて行う生産基盤整備に助成した。（梶掛地区）</p>	

(2) 工事請負費  
イ 現年度工事

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	工事名	国補単累別	当初契約		入札年月日 (契約年月日 契約額(最終))	請負人	支出状況		実地完成年月日 完成検査年月日	変更 (解除) の理由 内容	備考
			(起工年月日) 設計額	(変更年月日) 設計額			支出区分	金額			
土地改良費	農業用水利編対策事業 大井手地区(池口 調整池)工事	国補	(H25.10.31) 189,583,200	(H25.12.3) 171,720,000 ~ (H27.1.5) 198,460,800	H25.12.4 H26.8.20 (H25.12.3) H25.12.4 H27.1.13 179,759,520 ~ H27.1.13	株式会社興洋工 務店 制限付	前 完	H26.10.10 H27.1.30	27,140,000 50,811,520	H27.1.13 H27.1.22	(H25~H26債務負担行為 (H25)101,808,000円 工事中止 H26.3.5~H26.5.26
土地改良費	最終契約額3,000万 円以下の工事								57,705,480		(大井手)池口揚水機場工事 池口送水管工事 (今在家)幹線水路1工区工事
目計									135,657,000		
合計									135,657,000		

## (3)補助金

予算科目 (目名 土地改良費)

(平成27年4月30日現在)

## ①国補分

(単位:円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先 事業の内容	間接	補助対象事業費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内公示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出 年月日	金額	
農業基盤整備促進事業 (鳥取第2)	鳥取市		(37,200,000) 37,200,000	H26.7.18	—	—		H27.3.20	12,951,354	減額変更  △ 498,856 繰越～H27.12.29 17,676,800 (12,089,790)
農業用排水施設整備等			(補助率=50%55%) (25,540,000) 25,041,144	H26.7.23 (H27.2.16)	—	—				
農業基盤整備促進事業 (香田)	若桜町		9,000,000	H26.4.18	—	—		H27.3.20	6,300,000	
農業用排水施設整備等			(補助率=55%) 6,300,000	H26.4.30	H27.3.25	—				
農業水利施設保全合理化事業	若桜町		(補助率=100%) (2,400,000) 2,397,600	H26.4.15	—	—		H27.3.12	2,397,600	減額変更  △ 2,400
機能保全計画策定事業			(2,400,000) 2,397,600	H26.4.30 (H27.2.16)	H27.3.25	—				
農業水利施設保全合理化事業	八頭町		(補助率=100%) (2,400,000) 2,394,360	H26.4.15	—	—		H27.3.12	2,394,360	減額変更  △ 5,640
機能保全計画策定事業			(2,400,000) 2,394,360	H26.4.21 (H27.2.16)	H27.3.11	—				
(土地改良費 現年) 国補分計			36,133,104							24,043,314
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 岸 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認	着手	額の確定	支出の状況			備考
				又は内示年月日	年月日	年月日	概算払	支出し	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了了 年月日	検査	・精算 払の別	年月日	金額	
中山間地域等農業条件整備支援事業 (掲掛)			31,200,000 (補助率:12.5%)	— H26.7.4	— —	—				繰越 ~27.5.31 21,660,000 (2,707,500)
国庫補助嵩上げ	鳥取市		3,900,000	H26.7.14	—	—				
中山間地域等農業条件整備支援事業 計			3,900,000						1,192,500	
(土地改良費 現年) 岸県分計			3,900,000						1,192,500	
補助金合計			40,033,104						25,235,814	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(4) 委託料  
ア 工事関係委託料

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県の別	委託料の名称	委託契約の方 相手	当初契約		入札等 年月日 (契約年月日) 契約額	完了年月日 (契約年月日) 契約額	支出の状況		備考
				設 計 額	契 約 額			支 出 区分	支 出 年月日	
土地改良費	国補	大口堰地区(頭首工 改修)測量設計業務	ダイニチ技研株式会 社	(H26.5.30) 設 計 額	(H26.6.27) 契 約 額	H26.6.27 契約期間	H26.6.20 (H27.3.13) (免除)	履行検査 年月日	年月日	平成27年 6月29日まで 21,032,320円
土地改良費	国補	県営大井手地区農業 用水再編制度事業調 査計画策定業務	株式会社日化技研	(H27.3.19) 設 計 額	(H27.3.24) 契 約 額	H26.6.27 契約期間	H27.6.29 (H27.3.20) (免除)	部	H27.1.9	4,970,000
土地改良費	国補	今在家地区農業水利 施設保全合理化事業 (詳細設計)業務	株式会社日化技研	(H26.10.10) 設 計 額	(H26.11.10) 契 約 額	H26.11.10 契約期間	H26.10.31 (H27.3.13) (免除)	履行検査 年月日	年月日	平成27年 6月29日まで 21,032,320円
土地改良費	国補	今在家地区農業水利 施設保全合理化事業 (詳細設計)業務	株式会社日化技研	(H27.2.16) 設 計 額	(H27.2.20) 契 約 額	H26.11.10 契約期間	H27.3.13 (H27.3.20) (免除)	部	H27.1.9	4,970,000
最終契約金額が500 万円以下のもの										
目　　計										25,793,880
合　　計										25,793,880

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	国補単県の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約		入札等年月日 (契約年月日) (契約年月日) (契約年月日)	契約期間 変更契約(最終) 契約期間 契約期間	支出行年月日 区分 履行検査年月日	支出の状況		備考
				予定価格	契約額				支出行年月日	金額	
予定価格が20万円未満のもの										40,381	今在家登記
目　　計										40,381	
合　　計										25,839,261	

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

## (1) 事業の執行状況

目名	土地改良費（明許）	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
農業用水再編対策事業	湖山池代替農業用水確保対策の一環として、大井手へ樋門等を整備して水利用の効率化を行い、湖山砂丘畑並びに大井手下流地域水田の畑地の代替水源の確保を行うとともに、畑地送水関連施設を更新整備する。 (大井手地区) 池口調整池 1式	
農業生産基盤整備事業調査	土地改良事業で造成された農業用の基幹水利施設について、施設の劣化状況等の機能診断及び機能保全計画を策定することで機能維持と維持管理の節減を図る。 (東部地区) 機能保全計画策定 1式	
農業基盤整備促進事業	鳥取市及び岩美町の農業基盤整備促進事業の採択を受けて行う生産基盤整備に助成した。(鳥取第2地区、岩美地区、三代寺地区)	

(2) 工事請負費  
ア 前年度からの継続工事

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	工事名 国補 単県の別	当初契約			入札 年月日 (契約年月日) 契約額 (最終)	請負人 契約形態	支出状況			実地完成 年月日 完成検査 年月日	(解除) ○理由 内容	備考					
		起工年月日 (委更年月日)	契約年月日 (委更年月日)	契約額 (最終)			支出区分	年月日	金額								
土地改良費	農業用水再編対策事業 大井手地区(池口 調整池)工事	(H25.10.31) 183,563,200	(H25.12.3) 171,720,000 ~	H25.12.4 H26.8.20 (H25.12.3)	H25.11.22 H26.10.3	株式会社興洋工 務店				H27.1.13		H25-H26賃料負担行為 (H25現年)43,990,000円 (H26) 77,951,520円 工事中止 H26.3.5~H26.5.26					
土地改良費	最終契約額3,000万 円以下の工事									H27.1.22							
合計																	
合計																	

## (3)補助金

予算科目（目名 土地改良費）

(平成27年4月30日現在)

①国補分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払	支出年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額				・精算 払の別			
農業基盤整備促進事業 (鳥取第2)	鳥取市		(11,000,000) 13,375,830	(H25.8.8)	—	H27.4.10	概算払	H26.12.24	5,948,748	減額変更 △ 172,833
農業用排水施設整備等			(補助率=50%55%) (7,500,000) 5,948,748	(H25.8.20) H26.12.9	H26.12.12	—				
農業基盤整備促進事業 (補正予算分) (鳥取第2)			(4,000,000) 3,892,320	(H26.2.24)	—	—				減額変更 △ 69,992
農業用排水施設整備等			(補助率=50%) (2,600,000) 2,530,008	(H26.3.13) H26.12.9	H26.12.12	—				
農業基盤整備促進事業 (岩美)	岩美町		(18,600,000) 18,137,100	(H25.10.8)	—	H27.4.10	概算払	H26.12.24	9,671,270	減額変更 △ 254,030
農業用排水施設整備等			(補助率=50%55%) (12,950,000) 9,671,270	(H25.10.15) H26.12.9	H26.12.12	—				
農業基盤整備促進事業 (補正予算分) (三代寺)			5,600,000	(H25.11.20) H26.12.10	H26.12.25	H27.1.27				
農業用排水施設整備等			(補助率=55%) 3,920,000							
土地改良事業補助金 計			22,070,026						22,070,026	
(土地改良費 明許) 国補分計			22,070,026						22,070,026	
補助金合計			22,070,026						22,070,026	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(4) 委託料  
ア 前年度からの繰越工事関係委託料

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約年月日 契約額 (契約年月日 変更契約(最終))	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備考
				(起工年月日 設計額)	契約期間 (契約年月日 契約額 (契約年月日 契約期間))			支出区分	支出年月日	
土地改良費	国補	東部地区頭首工機能 保全計画策定業務	株式会社日化技研	(H26.3.6) 25,855,200	(H26.3.28) 24,516,000	H26.3.28 H26.3.20 (免除)	H27.3.6 前精	H26.4.25 H27.3.27	7,300,000 13,467,320	
土地改良費	国補	東部地区頭首工機能 保全計画策定業務 (2工区)	西谷技術コンサルタ ント株式会社	(H26.9.22) 21,902,400	(H26.9.30) 20,767,320	H26.3.28 H27.3.6 (免除)	H27.3.13 前精	H27.3.13 H27.3.27	6,083,640 6,083,640	
土地改良費	国補	大井手堰地区農業水 利施設保全合理化事 業(施設設計画策定)業 務	株式会社日化技研	(H26.9.24) 6,134,400	(H26.10.24) 5,637,600	H26.10.24 H27.3.10 (免除)	H26.10.17 H27.3.20 (免除)	H27.3.20 前精	6,083,640 6,083,640	
最終契約金額が500 万円以下のもの										140,400 東部頭首工1件
目　　計									32,485,320	
合　　計									32,485,320	

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	農地防災事業費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
地域ため池総合整備事業	<p><b>(鹿野・今市地区)</b> 鳥取市鹿野町の水利組合が管理する老朽化した馬ノ池及び糸録池を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・糸録池の実施設計を実施した。</p> <p><b>(私都地区)</b> 八頭町山田及び下坂の水利組合等が管理する老朽化した池ノ上ため池及び梶谷ため池を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・梶谷ため池改修工事を実施した。</p> <p><b>(因幡・白兎地区)</b> 鳥取市白兎、小沢見の水利組合が管理する老朽化した三反田及び堂出池を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・堂出池の実施設計及び三反田池の改修工事を実施した。</p> <p><b>(三谷地区)</b> 鳥取市河原町三谷集落が管理する老朽化した追作堤及び古池の改修を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・追作堤の改修工事及び工事用道路工事を行った。</p> <p><b>(山上・水根地区)</b> 鳥取市河原町山上・水根集落が管理する老朽化した馬場堤及び湯坂谷池の改修を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・馬場堤の改修工事及び湯坂谷池の実施設計を実施した。</p> <p>「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
特定農業用管水路等特別対策事業	<p><b>(福部地区)</b> 福部土地改良区が管理する老朽化した石綿管を「石綿障害予防規則」（平成17年厚生労働省令第21号）の施行に伴い、石綿を使用した農業用管水路について、石綿を使用しない管水路への変更を行う。 ・管水路の変更工事を実施した。</p> <p>「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
農業用河川工作物応急対策事業	<p><b>(大口堰地区)</b> 大口堰土地改良区が管理する固定堰は、経年変化により堰下流の護床ブロックが経年変化により、不等沈下や隆起等不具合を生じていることから、国土交通省から施設の改善命令が出され、改善措置を講じ、洪水等からの安全を確保し災害の未然防止を図る。</p>	
震災対策ため池調査事業	<p>ため池は築造時期の古いものが多く、耐震点検等により、施設の安全性を点検する必要がある。</p> <p><b>(施設現況点検)</b> 受益面積0.5ha以上のため池の施設を32箇所点検（漏水、クラック、変状、周辺状況等）を実施した。</p> <p>「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
地元発ハザードマップ作成支援事業	<p><b>(鳥取第1地区)</b> ため池ハザードマップを作成・整備することにより、災害発生時に迅速・的確な避難を行うとともに、災害による被害の低減を図る。 また、作成の過程で地域住民自らが、地域の危険箇所を知ることができたり、あるいは災害時の対処方法を検討することで、日ごろの防災意識を高める。</p> <p>「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
農村防災サポート事業	<p><b>(東津無地区「鳥取市佐治町」、唐川地区「岩美町」)</b> 県が管理する地すべり防止区域の実態を把握し、日頃の点検の中で判明した地すべり施設の不具合箇所のうち、緊急的に補修・修繕を行うとともに、鳥取市・岩美町と連携し、適正な維持管理体制を構築する。</p> <p>・排水ボーリングの洗浄、パイプの破損箇所の補修を実施した。</p>	

(2) 工事請負費  
イ 現年度工事

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	工事名	当初契約		入札 年月日 (契約年月日) 契約額 変更額(最終)		請負人	支出状況		実地完成 年月日 完成検査 年月日	変更 (解除) の内容	備考
		(起工年月日) 設計 計	(契約年月日) 設計 計	工期	契約額		支出区分	年月日	金額		
		(変更年月日) 設計 計	(契約年月日) 設計 計								
農地防災事業費	鹿野今市地区地域ため池 め池(糸錆池)改修工事	(H27.2.19) 58,644,000	(H27.3.26) 54,540,000 ~ H27.12.21	H27.3.26 (H27.3.26)	H29.3.18 (H27.3.26)	株式会社トラスト					H26-27債務負担行為
農地防災事業費	私都地区地域ため池 (梶谷ため池)改修工事	(H26.4.15) 55,717,200	(H26.5.23) 54,648,000 ~ H27.2.5	H26.5.23 (H26.5.23)	H26.5.16 (H26.5.23)	東洋建設株式会社	前	H27.4.3	5,035,954		H25明許(32,931,535 円)
農地防災事業費	因幡白兎地区地域ため池 め池(三反田池)改修工事	(H27.3.19) 64,659,600	(H27.3.25) 63,417,600 ~ H27.7.30	H26.5.23 (H26.3.24)	H26.3.25 (H26.3.24)	制限付					継続 平成27年7月30 日まで(25,450,111円)
農地防災事業費	三谷地区地域ため池 (追作堤)改修工事	(H27.2.20) 62,618,400	(H27.3.26) 57,564,000 ~ H28.1.5	H27.3.26 (H27.3.26)	H27.3.18 (H27.3.26)	吉田建設株式会社	完	H27.2.17	17,100,680	H27.1.27	H25明許(40,000,000 円)と合併
農地防災事業費	山上・水根地区地域ため池 (馬場堤)改修工事	(H26.2.27) 71,689,320	(H26.3.31) 65,880,000 ~ H26.12.26	H26.3.31 (H26.3.31)	H26.3.25 (H26.3.31)	株式会社懸権工務店	完	H27.2.20	13,863,640	H27.1.23	H25明許(50,000,000 円)と合併
農地防災事業費	福部地区特定管水路 (B-17)「1」工区)工事	(H26.6.12) 78,753,600	(H26.7.22) 72,144,000 ~ H27.3.3	H26.7.22 (H27.3.3)	H26.7.11 (H26.7.22)	吉田建設株式会社					H27.2.4
農地防災事業費	福部地区特定管水路 (B-17)「2」工区)工事	(H27.3.5) 79,639,200	(H27.3.12) 72,955,080 ~ H27.3.13	H26.7.22 (H27.3.12)	H26.7.11 (H26.7.22)	吉田建設株式会社	完	H27.3.24	2,868,480	H27.3.17	H25明許(70,086,600 円)と合併
農地防災事業費	最終契約額3,000万 円以下の工事	55,566,000	50,760,000 ~ H27.9.14	H26.11.13 (H27.3.20)	H26.11.14 (H26.11.12)	株式会社トラスト	前部	H26.11.28 H27.4.3	10,250,000 16,880,000		1,689,104
農地防災事業費	目 計										67,687,858

(2) 工事請負費  
イ 現年度工事

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	工事名 固補單別 の別	当初契約		入札 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請負人	支出状況		実地完成 年月日	変更 (解除) の内容	備考
		(起工年月日) 計	契約額			支出区分	年月日			
		変更年月日 計	契約額	契約形態						
合計								67,687,858		

## (3)補助金

予算科目（目名 農地防災事業費）

（平成27年4月30日現在）

## ① 国補分

（単位：円）

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象事業費 又は内公示年月日	実施計画承認	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払・精算払の別	支出年月日	金額	
農村地域防災減災事業 (鳥取第1)	鳥取市		(5,000,000) 4,860,000	H26.4.15	—	—	概算払	H27.3.17	4,860,000	減額変更 △ 140,000
ハザードマップ作成			(補助率=100%) (5,000,000) 4,860,000	H26.5.1 (H27.2.16)	H27.3.16	—				
(農地防災事業費 現年) 国補分計			4,860,000	H26.6.9 (H27.3.11)	H27.4.20	—				
補助金合計			4,860,000						4,860,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(4) 委託料  
ア 工事関係委託料

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	委託料の名称 国補 単県の別	委託契約の方 相手	当初契約		入札等 年月日 (契約年月日) 契約額 (設計額)	完了年月日 年月日 (契約年月日) 契約額 (最終) (変更年月日) 契約額 (設計額)	支出手 年月日 履行検査日 年月日 契約期間 (最終) (契約年月日) 契約額 (H26.5.27)	金額	備考
			契約年月日 (設計額)	契約期間 (最終)					
			支出手 年月日 履行検査日 年月日 契約形態 (免除)	金額					
農地防災事業費	因幡・白兎地区地域 ため池(堂出池)測量 調査設計業務	鵬技術コンサルタン ト株式会社	(H27.2.13) (H26.5.27)	(H27.2.19) (H26.6.27)	H26.6.20 ～ H27.2.23 (免除)	H27.3.18 前 精	H26.8.7 H27.4.7	4,790,000 12,141,160	
農地防災事業費	山上・水根地区地域 ため池(湯坂谷池)測 量設計業務	鳥取県土地改良事 業団体連合会	(H26.8.11) (H27.2.6)	(H26.9.12) (H27.2.13)	H26.9.12 ～ H27.3.6 (免除)	H26.9.5 H27.3.6 制限付	H27.3.23 精		
農地防災事業費	大口堰地区(頭首工 改修)測量設計業務	ダイニチ技研株式会 社	(H26.5.30) (H27.3.19)	(H26.6.27) (H27.3.24)	H26.6.27 ～ H27.3.6 (免除)	H26.6.20 H27.3.6 制限付	H27.3.16 精		
農地防災事業費	鹿野・今市地区地域 ため池(糸銀池)測量 調査設計業務	アサヒコンサルタン ト株式会社	(H26.5.14) (H27.1.13)	(H26.6.13) (H27.1.21)	H26.6.13 ～ H27.3.13 (免除)	H26.6.20 H27.6.29 制限付	H27.1.9 完	3,000,000	繰越 平成27年 6月29日まで 21,032,320円
農地防災事業費	单県	地すべり防止区域施 設環境調査業務	14,342,400 (H26.9.24) 6,404,400 (H27.2.25)	13,412,520 (H26.10.24) 5,886,000 (H27.3.4)	H27.1.28 ～ H27.1.28 (免除)	H26.6.6 H27.1.28 制限付	H27.2.17 精		H26明許 12,704,400円と合 併
農地防災事業費	最終契約金額が50 0万円以下のもの		6,696,000	6,153,840 ～ H27.3.20	H26.10.17 ～ H27.3.9 (免除)	H26.10.17 H27.3.20 制限付	H27.4.17 精	1,760,000 4,393,840	私都計画策定 4,783,320
目 計								37,698,960	
合 计								37,698,960	

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県の別 (目)	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初 契約			入札等 年月日 (契約年月日) 契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日 支出年月日	支 出 区 分	支 出 年 月 日	支 出 金 額	備 考
				予定価格	契 約 額	契 約 期 間						
				契 更 約 (最 終)	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
農地防災事業費	国庫	登記手続補助業務	鳥取県土地改良事業団体連合会				H26.5.7 547,214	H26.4.1 ~ H27.3.25	單面契約	H27.3.11 H27.3.12	精	H27.3.20 547,214
予定価格が20万円 未満のもの												15,962
目 計												563,176
合 计												38,262,136

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	農地防災事業費（明許）	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
地域ため池総合整備事業	<p><b>(鹿野・今市地区)</b> 鳥取市鹿野町の水利組合が管理する老朽化した馬ノ池及び糸録池を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・糸録池の実施設計を実施した。</p> <p><b>(私都地区)</b> 八頭町山田及び下坂の水利組合等が管理する老朽化した池ノ上ため池及び梶谷ため池を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・梶谷池改修工事を実施した。</p> <p><b>(三谷地区)</b> 鳥取市河原町三谷集落が管理する老朽化した追作堤及び古池の改修を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・追作堤の工事用道路工事を行った。</p> <p><b>(因幡・白兎地区)</b> 鳥取市白兎、小沢見の水利組合が管理する老朽化した三反田及び堂出池を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・三反田池改修工事を実施した。</p> <p><b>(山上・水根地区)</b> 鳥取市河原町山上・水根集落が管理する老朽化した馬場堤及び湯坂谷池の改修を改修することにより、災害発生の未然防止と利水機能の向上を図る。 ・馬場堤改修工事を実施した。</p> <p>「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
特定農業用管水路等特別対策事業	<p><b>(福部地区)</b> 福部土地改良区が管理する老朽化した石綿管を「石綿障害予防規則」（平成17年厚生労働省令第21号）の施行に伴い、石綿を使用した農業用管水路について、石綿を使用しない管水路への変更を行う。 ・管水路の実施設計及び変更工事を実施した。</p> <p>「6 主な事業に関する調べに記載」</p>	
農地防災事業調査	<p><b>(大口堰地区) 農業用河川工作物応急対策事業</b> 大口堰土地改良区が管理する固定堰は、経年変化により堰下流の護床ブロックが経年変化により、不等沈下や隆起等不具合を生じていることから、国土交通省から施設の改善命令が出され、国に事業採択要望をするにあたり、計画書の作成を行った。</p>	
震災対策ため池調査事業	<p>ため池は築造時期の古いものが多く、耐震点検等により、施設の安全性を点検する必要がある。</p> <p><b>(耐震性点検)</b> 災害時において、決壊した場合に下流に人家や主要な公共施設（国道、主要地方道、鉄道等）があり、被害が甚大となるため池について、耐震性点検（地震時の安定性能等）を4箇所実施した。</p>	

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

### (3) 補助金該当なし

(4) 委託料  
ア 前年度からの繰越工事関係委託料

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初 契約		入札等 (契約年月日) (契約年月日) (契約額)	完了 年月日 (契約年月日) (契約年月日) (契約額)	支出の状況		備考			
				(起工年月日) (変更年月日) (設計額)	契約(最終) 契約(最終) 契約額			支出区分 履行検査 年月日	支 出 年 月 日				
農地防災事業費	国補	鹿野・今市地区地域 ため池(糸鑪池)測量 調査設計業務	アサヒコンサルタント 株式会社	(H26.5.14) 16,167,600	(H26.6.13) 15,120,000	H26.6.13 ~ H27.1.28	H26.6.6 (免除)	H27.1.28 精	H27.2.17 12,704,400	H26現年708,120 円と合併			
農地防災事業費	国補	ため池耐震点検業 務(東部5工区)	株式会社荒谷建設 コンサルタント鳥取 支社	(H27.1.13) 14,342,400	(H27.1.21) 13,412,520	H26.6.13 ~ H27.1.28	H26.3.28 制限付	H27.2.5 精	H27.2.17 12,704,400				
農地防災事業費	国補	湖山砂丘地区特定農 業用管水路等特別定業 務事業計画策定業務	株式会社日化技研	(H26.2.28) 13,068,000	(H26.3.28) 11,988,000	H26.3.28 ~ H26.12.15	H26.6.6 (免除)	H27.3.5 精	H27.3.27 13,880,160				
農地防災事業費	国補	最終契約金額が50 0万円以下のもの		(H26.12.9) 15,130,800	(H26.12.25) 13,880,160	H26.3.28 ~ H27.3.6	H27.3.6 制限付	H27.3.6 精	H27.3.27 13,880,160				
目 計				(H26.3.6) 9,957,600	(H26.3.28) 9,288,000	H26.3.28 ~ H27.1.26	H26.3.20 (免除)	H27.1.26 精	H26.4.25 前 H27.2.9 精	2,700,000 6,588,000			
合 計										4,750,920	ため池一齊点検東部4 工区2,724,840 ため池一齊点検東部5 工区2,026,080		
										40,623,480			
										40,623,480			

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	国補単県別 の名称	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約年月日 新付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	契約年月日 変更契約(最終)	契約期間 (契約年月日 変更契約額)	支 出 年 月 日	金 額			
								支 出 区 分			
農地防災事業費	国庫	登記手続補助業務	鳥取県土地改良事業団体運合会	H26.7.22 210,816	H26.4.1 ~ H26.3.25	契約期間 H26.10.1 ~ H26.10.6	H26.10.1 精	H26.10.14 210,816	福部登記委託		
予定価格が20万円未満のもの											
目　　計								387,968			
合　　計									41,011,448		

## 2.2 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目名	耕地災害復旧費	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
耕地災害復旧事業費	<p>＜農地災害復旧＞ 鳥取放牧場河合谷牧野の災害復旧工事を行った。 鳥取市及び岩美町、智頭町の農地災害復旧工事に助成した。</p> <p>＜農業用施設災害復旧＞ 新庄地区地すべり防止施設の災害復旧工事を行った。 鳥取市及び岩美町、智頭町、八頭町の農業用施設災害復旧工事に助成した。</p>	

(2) 工事請負費  
イ 現年度工事

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	工事名	当初契約		請負人	支出状況		実地完成年月日 完成検査年月日	変更解除の理由 備考
		(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額		支出处区分	年月日	金額	
		(変更年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額		工期	契約形態		
耕地災害復旧費	新庄地区地すべり防止施設災害復旧工事	(H27.1.15) 59,415,600	(H27.2.23) 54,108,000 ~ (H27.3.9) 59,853,600	H27.2.24 H27.9.28 (H27.3.13) 54,451,440 ~ H27.9.28	H27.2.13 (H27.2.23)	前部	H27.2.27 H27.4.13	H26~27債務負担行為 馬鹿牧場(河合谷牧野)災害 復旧工事 H26明許(3,255,000 円)と合併
耕地災害復旧費	最終契約額3,000万 円以下の工事						222,600	
目計							6,832,600	
合計							6,832,600	

## (3)補助金

予算科目（目名）耕地災害復旧費

(平成27年4月30日現在)

## ①国補分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象事業費	実施計画承認	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考	
				又は内示年月日	交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払・精算払の別	支出年月日		
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日					
農地災害復旧事業	鳥取市 2-1外		6,738,000 (補助率80.2%、92.4%) 5,760,365	H27.3.18	—	—				全額繰越 ～27.11.13 6,738,000 (5,760,365)	
26年災 農地災害復旧				H27.3.19	—	—					
農地災害復旧事業				H27.3.20	—	—					
26年災 農地災害復旧	岩美町 8-1		700,000 (補助率:50%) 350,000	H27.3.18	—	—				全額繰越 ～27.6.12 700,000 (350,000)	
農地災害復旧事業				H27.3.19	—	—					
26年災 農地災害復旧				H27.3.20	—	—					
農地災害復旧事業	智頭町 '21-1		9,000 (補助率:86.9%) 7,821	H27.3.18	—	—		概算払	H27.3.27	3,476 一部繰越 ～27.6.13 5,000 (4,345)	
26年災 農地災害復旧				H27.3.19	—	—					
小計 26年災農地			6,118,186							3,476	
農業用施設災害復旧事業	鳥取市 2-201外		2,427,000 (補助率:91.2%,96.6%) 2,252,034	H27.3.18	—	—				全額繰越 ～27.9.14 2,427,000 (2,252,034)	
26年災 農業用施設災害復旧				H27.3.19	—	—					
農業用施設災害復旧事業				H27.3.20	—	—					
26年災 農業用施設災害復旧	八頭町 21-201外		4,529,520 (補助率:95.0%) 4,303,044	H27.3.18	—	—				全額繰越 ～27.6.12 4,529,520 (4,303,044)	
農業用施設災害復旧事業				H27.3.19	—	—					
26年災 農業用施設災害復旧				H27.3.20	—	—					
農業用施設災害復旧事業	智頭町 21-201外		2,992,680 (補助率:86.9%) 2,810,125	H27.3.18	—	—		概算払	H27.3.27	1,216,944 一部繰越 ～27.6.13 1,896,680 (1,593,181)	
26年災 農業用施設災害復旧				H27.3.19	—	—					
小計 26年災施設			9,365,203							1,216,944	
農地災害復旧事業	鳥取市 2-2外		3,840,600 (補助率:81.5%,92.7%) 3,385,595	H26.8.28	—	H27.2.3			概算払	H26.11.28	3,385,595
25年災 農地災害復旧				H26.8.29	H26.11.13	—					
農地災害復旧事業				H26.11.13	H26.11.13	H26.11.13					
25年災 農地災害復旧	鳥取市 2-2外		1,732,320 (補助率:81.5%,92.7%) 1,498,319	H27.3.18	—	—		概算払	H27.3.27	1,498,319	
農地災害復旧事業				H27.3.19	H26.11.18	—					
25年災 農地災害復旧				H27.3.20	H27.3.20	H26.11.20					
農地災害復旧事業	岩美町 8-1外		1,056,780 (補助率:93.1%) 983,859	H26.8.28	—	H27.2.3		概算払	H26.11.28	983,859	
25年災 農地災害復旧				H26.9.4	H26.11.13	—					
				H26.11.13	H26.11.13	H26.7.22					

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象事業費 又は内示年月日	実施計画承認	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
農地災害復旧事業	智頭町 21-1		189,000	H26.6.19	—	H26.11.20	概算払	H26.9.24	157,437	
25年災 農地災害復旧			(補助率:83.3%) 157,437	H26.6.23	H26.9.9	—				
農地災害復旧事業	智頭町 21-1		68,400	H26.8.28	—	H27.2.3	概算払	H26.11.28	56,977	
25年災 農地災害復旧			(補助率:83.3%) 56,977	H26.9.4	H26.11.13	—				
小計 25年災農地			6,082,187						6,082,187	
農業用施設災害復旧事業	鳥取市 2-201外		3,036,731	H26.8.28	—	H27.2.3	概算払	H26.11.28	2,928,138	
25年災 農業用施設災害復旧			(補助率:92.4%97.0%) 2,928,138	H26.8.29	H26.11.13	—				
農業用施設災害復旧事業			3,022,620	H26.11.13	H26.11.13	H26.11.13				
25年災 農業用施設災害復旧	鳥取市 2-201外		(補助率:92.4%97.0%) 2,862,590	H27.3.18	—	—	概算払	H27.3.27	2,862,590	
農業用施設災害復旧事業			2,862,590	H27.3.19	H26.11.18	—				
25年災 農業用施設災害復旧			H27.3.20	H27.3.20	H26.11.20					
農業用施設災害復旧事業	岩美町 8-201外		1,778,280	H26.8.28	—	H27.2.3	概算払	H26.11.28	1,728,486	
25年災 農業用施設災害復旧			(補助率:97.2%) 1,728,486	H26.9.4	H26.11.13	—				
農業用施設災害復旧事業			1,728,486	H26.11.13	H26.11.13	H26.7.22				
25年災 農業用施設災害復旧	智頭町 21-201外		624,500	H26.6.19	—	H26.11.20	概算払	H26.9.24	587,030	
農業用施設災害復旧事業			(補助率:94.0%) 587,030	H26.6.23	H26.9.9	—				
25年災 農業用施設災害復旧	智頭町 21-201外		143,100	H26.9.9	H26.9.10	H26.6.18	概算払	H26.11.28	134,514	
農業用施設災害復旧事業			(補助率:94.0%) 134,514	H26.11.13	H26.11.13	H26.6.18				
25年災 農業用施設災害復旧			134,514							
小計 25年災農地			8,240,758						8,240,758	
農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 計			29,806,334						15,543,365	
(耕地災害復旧費 現年) 国補分計			29,806,334						15,543,365	
補助金合計			29,806,334						15,543,365	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 崇県分 該当無し

## 22 事業別予算執行状況調べ

## (1) 事業の執行状況

目名	耕地災害復旧費（明許）	(平成27年4月30日現在)
事業名	事業の概要（目的、実績等）	
耕地災害復旧事業費	<p>&lt;農地災害復旧&gt;            鳥取放牧場河合谷牧野の災害復旧工事を行った。            鳥取市及び岩美町、智頭町の農地災害復旧工事に助成した。</p> <p>&lt;農業用施設災害復旧&gt;            新庄地区地すべり防止施設の調査設計を行った。            鳥取市及び岩美町、智頭町の農業用施設災害復旧工事に助成した。</p>	

(2) 工事請負費  
ア 前年度からの繰越工事

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	工事名 国補単県の別	当初契約		入札年月日 (契約年月日 契約額 支拂保證金 納付等年月日)	請負人	支出状況		実地完成年月日 完成検査年月日	変更解除の理由 内容	備考		
		(起工年月日) 設計	工期 契約額 更契約(最終)			支出区分	年月日	金額				
		(変更年月日) 設計	工期 契約額 更契約(最終)									
耕地災害復旧費	最終契約額3,000万円以下の工事							3,255,000				
合計								3,255,000				
								3,255,000				

## (3)補助金

予算科目（目名 耕地災害復旧費）

（平成27年4月30日現在）

## ① 国補分

（単位：円）

補助金等の名称 事業の内容	交付先 事業の内容	間接 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考	
			交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 ・精算 払の別	支 出 年月日	金額		
			交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
農地災害復旧事業	鳥取市 2-18外	(23,299,800) 18,939,800	H26.3.14	—	—	概算払	H26.12.18	16,539,955		
25年災 農地災害復旧事業		(補助率:81.5%) (20,393,515) 16,539,955	H26.3.18	H26.11.18	—					
農地災害復旧事業		(5,026,560) 4,201,040	H26.3.20	H26.11.27	H26.12.2					
25年災 農地災害復旧事業	岩美町 8-1外	(補助率:93.1%) (4,679,725) 3,911,169	H26.3.14	—	—	概算払	H26.8.5	3,891,338		
農地災害復旧事業		1,071,000	H26.3.17	H26.6.13	—					
25年災 農地災害復旧事業		(補助率:83.3%) 892,143	H26.3.20	H26.6.27	H26.7.22					
農地災害復旧事業	智頭町 21-1	H26.3.14	—	—		概算払	H26.7.3	892,143		
25年災 農地災害復旧事業		H26.3.18	H26.5.2	—						
小計 25年災(明許)農地 計		21,343,267	H26.3.20	H26.5.12	H26.6.18					
農業用施設災害復旧事業	鳥取市 2-201外	(36,122,100) 31,892,100	H26.3.14	—	—	概算払	H26.12.16	28,351,299	減額 △ 1,560,498	
25年災 農業用施設災害復旧事業		(補助率:92.4%,97.0%) (33,989,597) 28,351,299	H26.3.18	H26.11.18	—					
農業用施設災害復旧事業		(11,081,280) 10,198,300	H26.3.20	H26.11.27	H26.12.2					
25年災 農業用施設災害復旧事業	岩美町 8-201外	(補助率:97.2%) (10,771,002) 9,912,747	H26.3.14	—	—	概算払	H26.8.5	9,912,747		
農業用施設災害復旧事業		H26.3.17	H26.6.13	—						
25年災 農業用施設災害復旧事業		H26.3.20	H26.6.27	H26.7.22						
農業用施設災害復旧事業	智頭町 21-201外	(4,384,000) 3,984,000	H26.3.14	—	—	概算払	H26.7.3	3,744,960		
25年災 農業用施設災害復旧事業		(補助率:94.0%) (4,120,960) 3,744,960	H26.3.18	H26.5.2	—					
小計 25年災(明許)施設 計		42,009,006	H26.3.20	H26.5.12	H26.6.18					
農地及び農業用施設災害復旧事業補助金 計		63,352,273								
(耕地災害復旧費 明許) 国補分計		63,352,273							63,332,442	
補助金合計		63,352,273							63,332,442	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るもの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

## ② 岸県分 該当なし

## (4)委託料 該当なし

(4) 委託料  
ア 工事関係委託料

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

予算科目 (目)	委託料の名称 国補単県 の別	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約年月日) (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
			(起工年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	契約期間			支 出 年月日	支 出 金 额	
			(変更年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	契約期間			支 出 区分 年月日	支 出 金 额	
耕地災害復旧事業費	新庄地区地すべり防 止施設災害復旧調査 設計業務	国土防災技術株式 会社鳥取営業所	(H26.2.20) 7,657,200	(H26.3.14) 5,572,800	H26.3.14 ~ H26.9.30 (免除)	H26.3.6	H26.11.28	前 精	1,670,000 5,583,280	
最終契約金額が500 万円以下のもの			(H26.11.20) 9,968,400	(H26.11.26) 7,253,280	H26.3.14 ~ H26.11.28	H26.12.8	H26.12.17			
目 計										
合 計									7,253,280	
									7,253,280	

## 2.3 登記の状況調べ

### (1) 登記の状況

(平成27年3月31日現在)

取得年度	取得筆数 A 筆	前年度 末 登記筆 B 筆	本年 度 登記筆 C 筆	本年度末 未登記 筆 数 A-B-C 筆	(B+C)/A ×100 %	備考
22年度以前	5,651	5,632	0	19	99.7	A:八頭農林局移管分16筆含む うち、区分地上権7筆
23年度	2	2	0	0	100	
24年度	4	4	0	0	100	
25年度	12	12	0	0	100	うち、区分地上権2筆
26年度	13	13	0	0	100	うち、区分地上権2筆

(注) 本年度において、前年度以前の事業に係る未登記の発生があった場合は、本年度の取得筆数に含めて記入すること。

### (2) 未登記原因調べ

(平成27年3月31日現在)

区分	取得年度	22年度 以前 筆	23年度 筆	24年度 筆	25年度 筆	26年度 筆	計 筆	備考
	本年度末未登記筆数	19	0	0	0	0	19	
上記の原因別内訳	相続関係が複雑であるもの	11					11	八頭11
	国外居住による困難なもの						0	
	相続人等の所在が不明なもの	3					3	八頭3
	共有地でかつ相続困難なもの	2					2	八頭2
	土地改良等換地処分未了のもの						0	
	国土調査によるもの						0	
	関係書類の紛失によるもの	3					3	
	地形図と現地が不突合のもの						0	
	図面調整未了のもの						0	
	抵当権等抹消未処理						0	
	所有権名義人と調印者が相違						0	
	仮登記中のもの						0	
	その他の原因によるもの						0	